

# 横断作成システム 操作説明書

起動しますと、下図のメインメニューが現れます。

マクロセキュリティに関する説明につきましては、「フィールドコンバータ」と同様ですので、参照願います。

まず、メインメニュー内の各々タグについて説明いたします。

## 1・初期画面の「データ読込」タグ

### ① CXY データ読込

中心点データを読み込みます。

### ② 方向角算出方法

観測点の左右判定のために必要な中心点の方向角算出方法を指定します。

### ③ ODN データ読込

観測データを読み込みます。

④ スケール

断面の縦横スケールを指定します。

⑤ 処理開始

このボタンを押すと、解析を開始します。

⑥ データシートを確認する

このボタンを押すと、ワークシートが開きます。通常は使用しません。

⑦ 終了

中断する場合は、このボタンを押します。

## 2・結線／削除命令記号

メインメニュー

データ読込 | 結線／削除命令記号 | レイヤ名及びレイヤ色 | 文字の大きさ | 文字変換 | 標高値の小数点以下の桁数

結線命令

① 結線の始まり

結線の終わり

削除命令

② 削除記号

※記号は英数字の中から重複しない文字を選択して下さい。

③ 初期値設定

処理開始 | データシートを確認する | 終了

① 結線命令

電子野帳に記録された結線命令文字を指定します。

むやみに変更すると、現場で混乱します。各々事業所内で取り決めて固定してください。

② 削除命令

電子野帳に記録された削除命令文字を指定します。  
むやみに変更すると、現場で混乱します。各々事業所内で取り決めて固定してください。

### ③ 初期値設定

初期値に戻します。初期値は上図のとおりです。

## 3・レイヤ名及びレイヤ色

	レイヤ名	レイヤ色
① 測点名	測点名	白
GH,FH	GH	白
観測名	観測名	黄
観測標高	観測標高	マゼンタ
観測ノット	観測ノット	シアン
観測点	観測点	白
結線	結線	緑
DL	DL	茶

② 初期値設定(その1)

③ 初期値設定(その2) ※「電子化図面データの作成要領(案)」に準ずる。

処理開始      データシートを確認する      終了

① 各々データについてレイヤ名と色を指定します。  
レイヤ名はわかりやすい任意名称に変更できます。かな漢字も使用できますが、CADによっては弾かれる場合がありますので、各位検証してください。  
レイヤ色は基本色8色から選択します。

② 初期値設定(その1)

上図の名称に戻します。

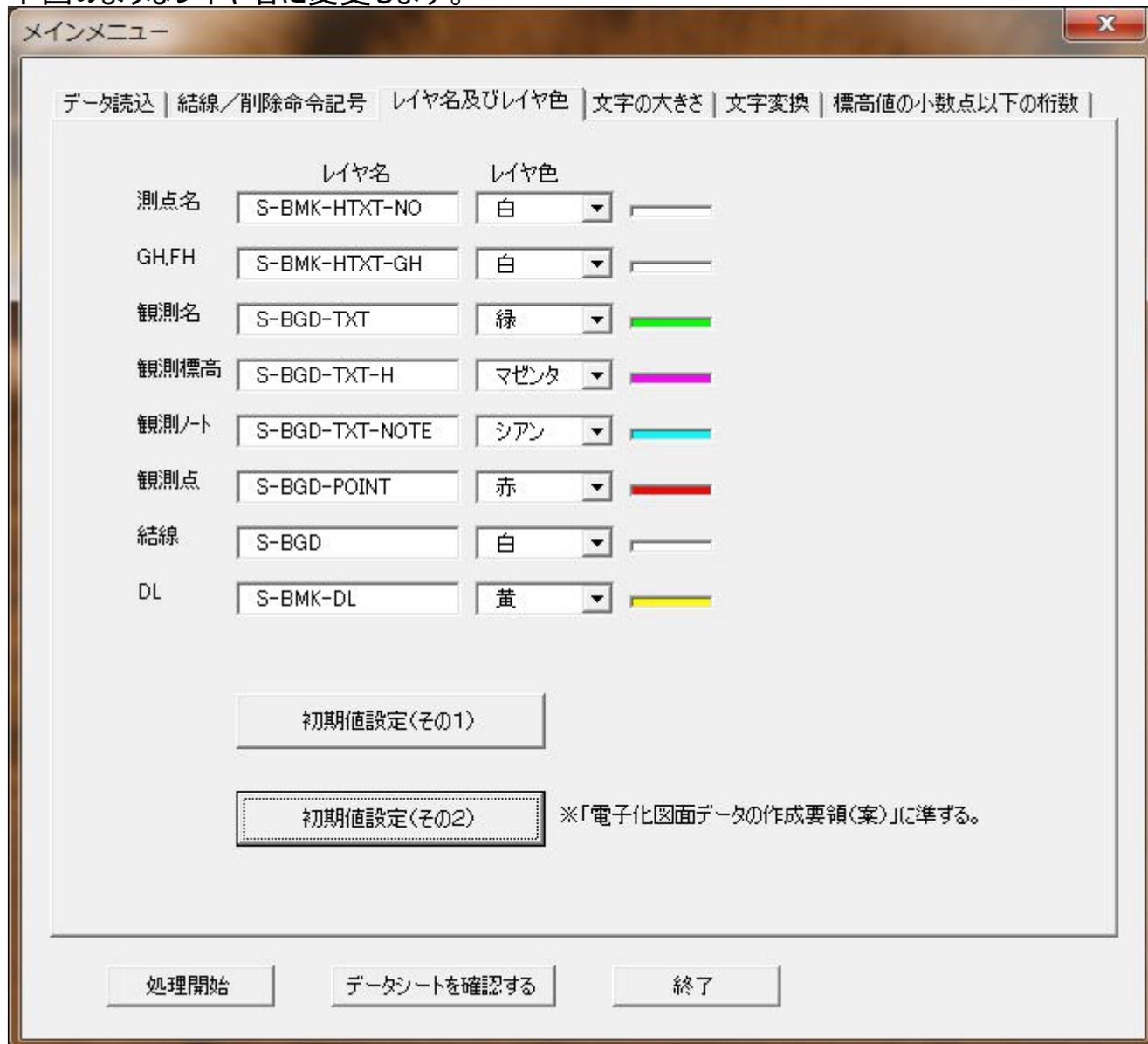
③ 初期値設定(その2)

※ 古いCADでも対応できるよう、DXFバージョンR12に則した記述で出力しています

が、CADによって読み込み方が違います。

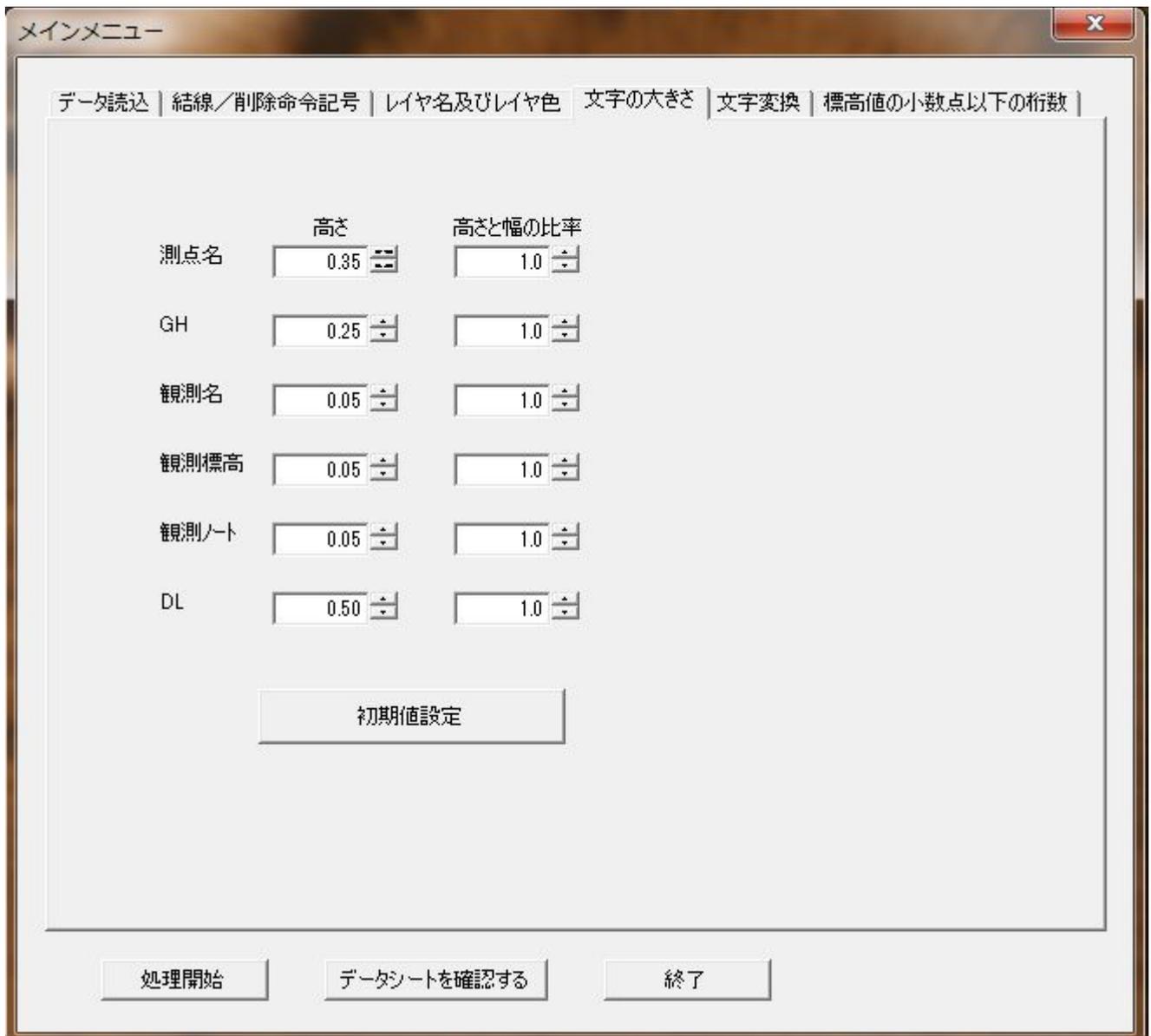
例えば、JWCADは文字高と比率に対しては忠実ですが、文字色はすべて黒にされてしまいます。

下図のようなレイヤ名に変更します。



※ 作成要領において、横断図でここまで詳細に区分されていません。随意変更してください。

#### 4・文字の大きさ



各々文字列の文字の高さと幅の比率を指定します。  
文字の高さの単位は、「m」として扱ってください。

例えば、「0.35」の場合は「0.35 m」であり、縮尺 1/100 の場合、「0.0035 m」。すなわち印刷時は高さ 3.5mm の文字となります。

成果縮尺が変われば、文字の印刷時の大きさも変わりますので、注意して下さい。

なお、CAD によっては、これらの指定を無視するものもありますので、お使いの CAD にて各々検証願います。

※ 古い CAD でも対応できるよう、DXF バージョン R12 に則した記述で出力していますが、CAD によって読み込み方が違います。

例えば、JWCAD は文字高と比率に対しては忠実ですが、文字色はすべて黒にされてしまいます。

## 5・文字変換

メインメニュー

データ読込 | 結線/削除命令記号 | レイヤ名及びレイヤ色 | 文字の大きさ | 文字変換 | 標高値の小数点以下の桁数

①

アスファルト始	AS	岩始	GS
アスファルト	AA	岩	GG
アスファルト終	AE	岩終	GE

ブロック始	BS	転石始	TS
ブロック	BB	転石	TT
ブロック終	BE	転石終	TE

コンクリート始	CS	石積始	IS
コンクリート	CC	石積終	IE
コンクリート終	CE		

家	II	② 地目名 変換文字	
ガードレール	GR		
ガードパイプ	GP		
水面	WL		

初期値設定

注意  
変換文字は削除記号で使用している文字は使わないでください。

処理開始      データシートを確認する      終了

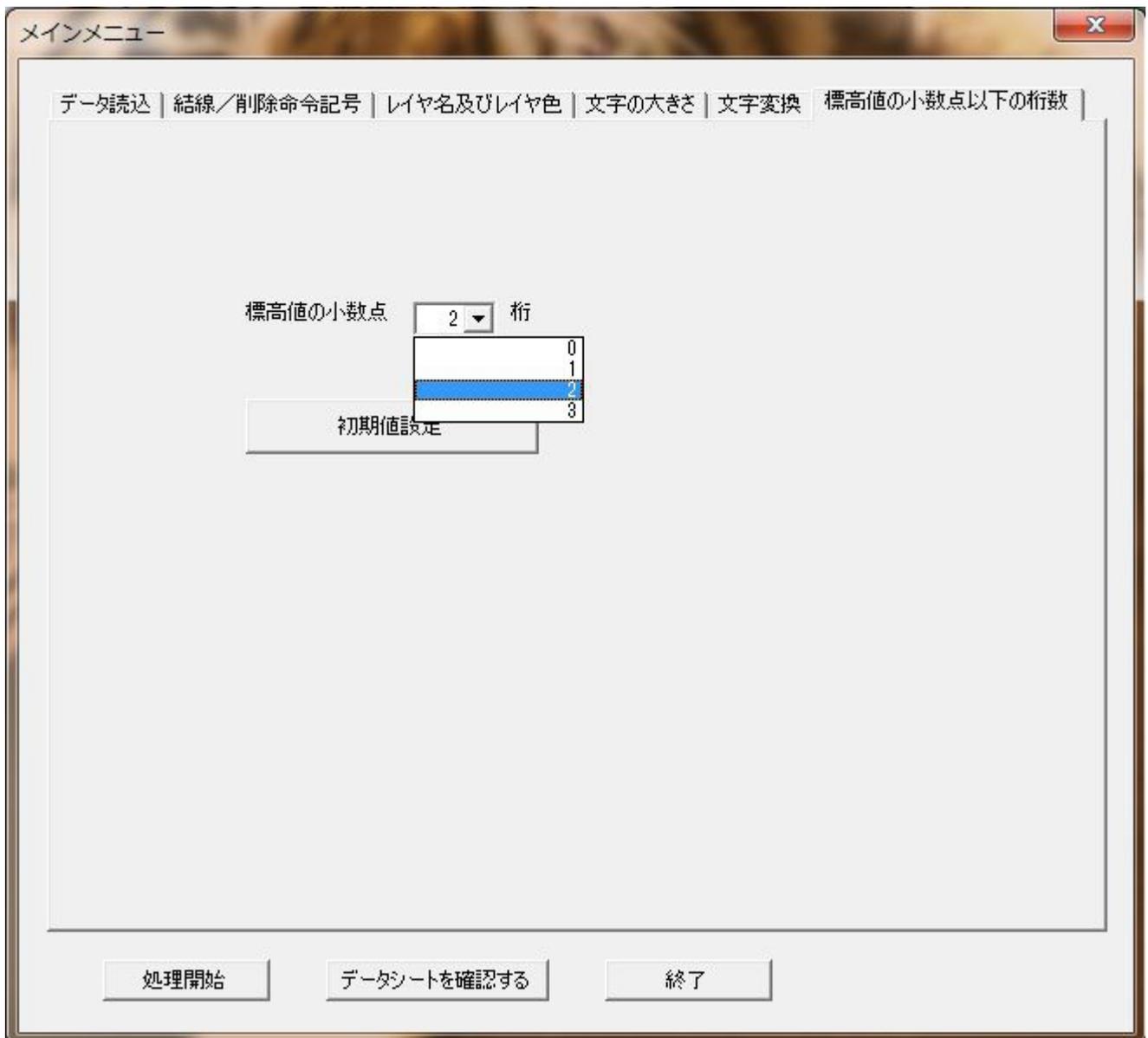
① 電子野帳備考欄の結線命令文字の後に続く文字列を変換します。

主な項目を上図の文字列にて定義していますが、任意に変更可能です。

※ 本システムでは DXF 上に構造物記号を配置することはできません。これらの文字列を CAD 上に展開しますので、これを参照して構造物記号を配置してください。

② 追加したい記号名称があれば、ここに追加してください。

## 6・標高値の小数点以下の桁数



CAD 上に表記する標高値の桁数を指定します。

これ进行操作することによって、元データの数値が変わることはありません。

成果上標高値を表記する必要性はありませんが、各々変化点の標高値が明記されることにより、設計時や施工管理時に大変便利です。

桁数は目的に応じて変更して下さい。デフォルト値は 2 桁です。

### データの読込

あらかじめ、「横断作成システム用縦断データ作成システム」などで、中心点データ「CXY.TXT」を作成しておきます。

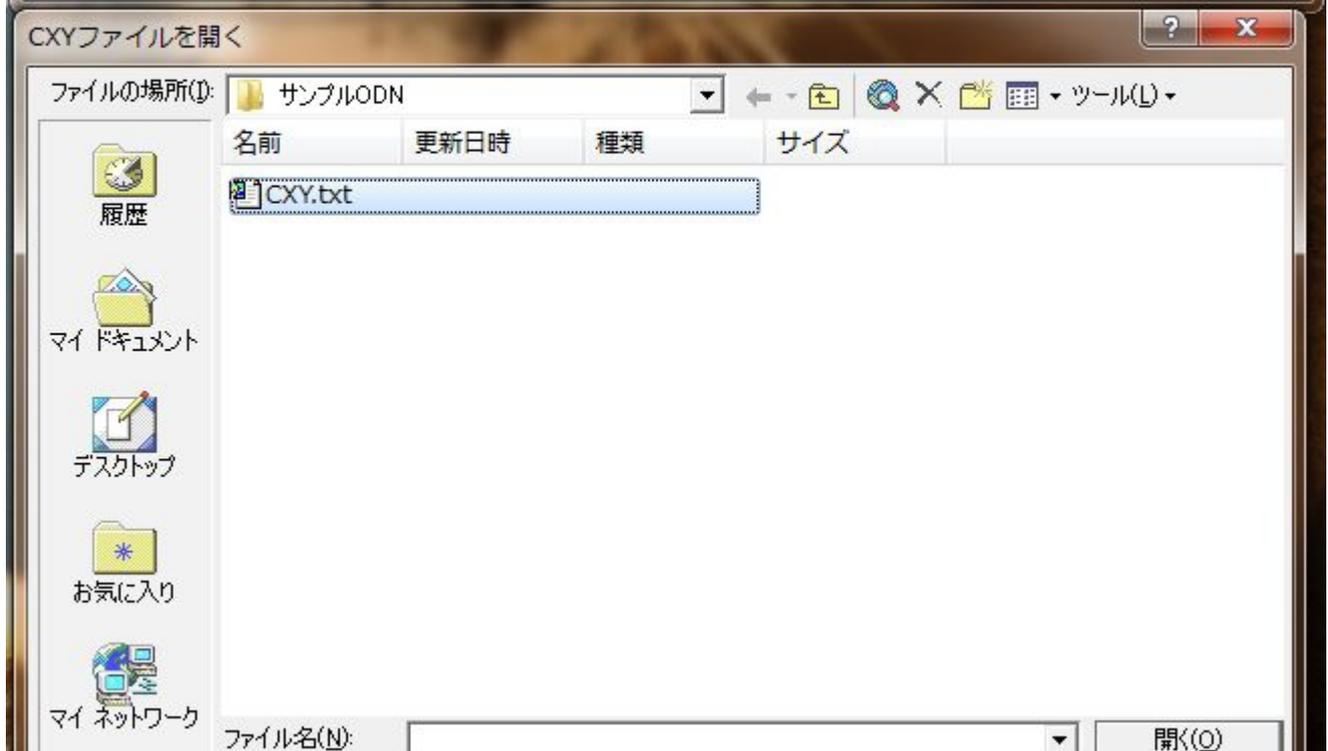
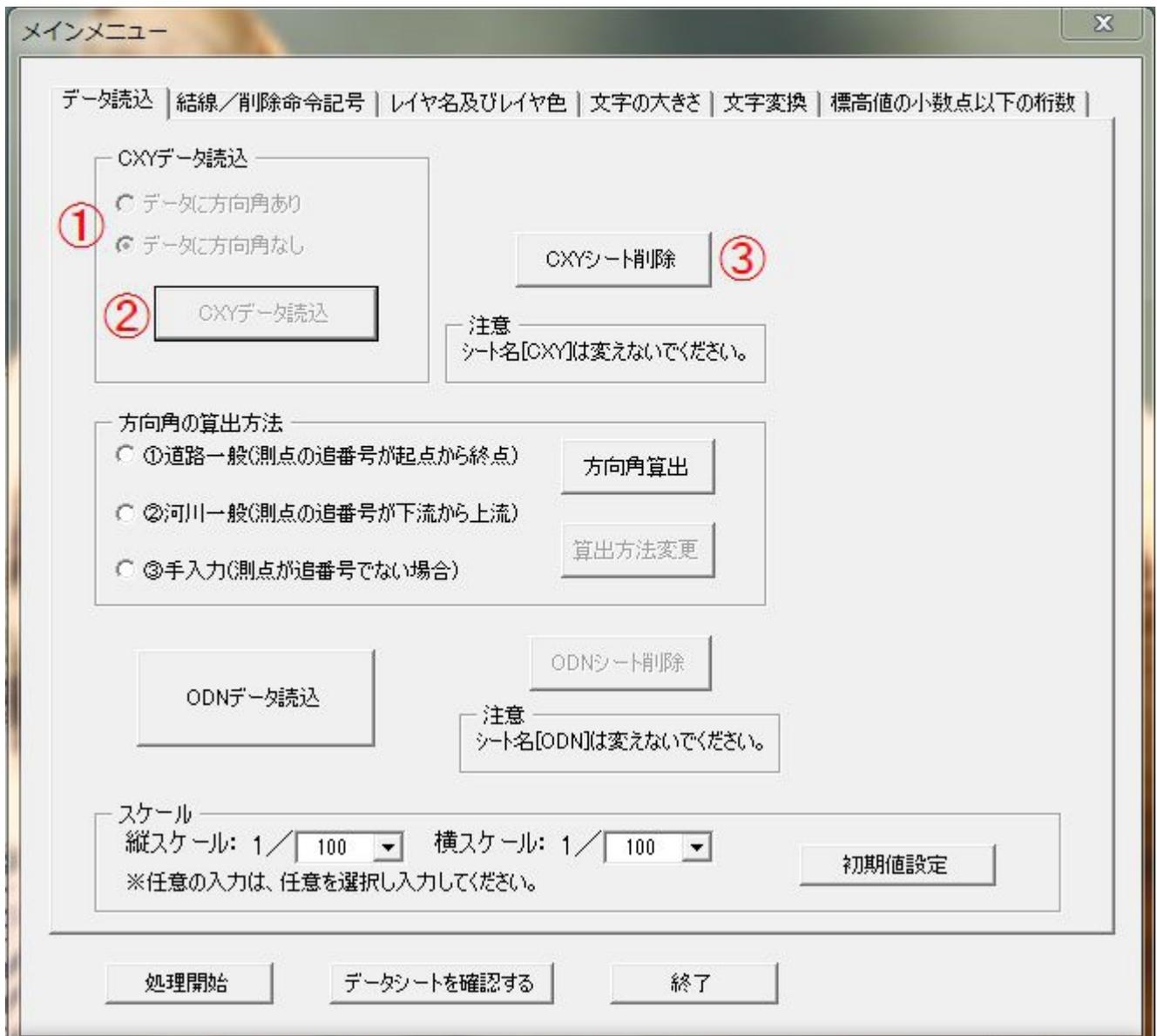
この作成方法は、「横断作成システム用縦断データ作成システム」の説明書を参照願います。

- ① データに方向角あり もしくは なしを選択します。
- ② CXY データ読込ボタンを押して、読み込みます。

※ 方向角は横断観測データの左右判別に使用します。方向角のデータがない場合、次点間の座標値にて方向角を自動計算します。

なお、この方向角は左右を判別するためのものなので、厳密な角度は必要ありません。度単位で十分ですが、ラジアンでしてしなければなりませんのでご注意願います。

③ 間違ったデータを選択してしまったら、この CXY シート削除ボタンを押してデータを消して下さい。



下図のように中心点データのシートがバックグラウンドに出現します。  
 下図は、方向角が無いデータを読み込んだ例です。

Adobe PDFソフトウェアのスクリーンショット。背景にはデータ表が表示されており、前景には「メインメニュー」ダイアログボックスが開かれています。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	測点名	X座標	Y座標	単距離	センター地盤高	杭高			
2	NO0	107949.229	-66852.833	0	0.275625304	3.41	3.416		
3	NO1	107968.475	-66847.39	20	0.275625304	3.33	3.342		
4	NO2	107987.72	-66841.947	20	0.275625304	3.3	3.308		
5	NO3	108006.965	-66836.504	20	0.275625304	3.31	3.313		
6	BC1	108014.694	-66834.318	8.033	0.275625304	3.3	3.312		
7	NO4	108026.226	-66831.119	11.967	0.265652493	3.36	3.364		
8	MC1	108042.052	-66826.889	16.974	0.255689642	3.34	3.348		
9	NO5	108045.567	-66826.889	16.974	0.255689642	3.34	3.348		
10	NO6	108064.991	-66826.889	16.974	0.255689642	3.34	3.348		
11	EC1	108069.576	-66826.889	16.974	0.255689642	3.34	3.348		
12	NO7	108084.469	-66826.889	16.974	0.255689642	3.34	3.348		
13	NO8	108103.95	-66826.889	16.974	0.255689642	3.34	3.348		
14	NO9	108123.43	-66826.889	16.974	0.255689642	3.34	3.348		
15	NO10	108142.911	-66826.889	16.974	0.255689642	3.34	3.348		
16	NO11	108162.392	-66826.889	16.974	0.255689642	3.34	3.348		
17	BC2	108177.21	-66826.889	16.974	0.255689642	3.34	3.348		
18	NO12	108181.869	-66826.889	16.974	0.255689642	3.34	3.348		
19	NO13	108201.256	-66826.889	16.974	0.255689642	3.34	3.348		
20	MC2	108217.316	-66826.889	16.974	0.255689642	3.34	3.348		
21	NO14	108220.505	-66826.889	16.974	0.255689642	3.34	3.348		
22	NO15	108239.603	-66826.889	16.974	0.255689642	3.34	3.348		
23	EC2	108256.78	-66826.889	16.974	0.255689642	3.34	3.348		
24	NO16	108258.536	-66826.889	16.974	0.255689642	3.34	3.348		
25	BC3	108259.229	-66826.889	16.974	0.255689642	3.34	3.348		
26	NO17	108277.51	-66826.889	16.974	0.255689642	3.34	3.348		
27	MC3	108283.122	-66826.889	16.974	0.255689642	3.34	3.348		
28	NO18	108296.709	-66826.889	16.974	0.255689642	3.34	3.348		
29	EC3	108307.358	-66826.889	16.974	0.255689642	3.34	3.348		
30	BC4	108308.592	-66826.889	16.974	0.255689642	3.34	3.348		
31	NO19	108316.073	-66826.889	16.974	0.255689642	3.34	3.348		
32	MC4	108332.743	-66826.889	16.974	0.255689642	3.34	3.348		
33	NO20	108335.296	-66826.889	16.974	0.255689642	3.34	3.348		
34	NO21	108354.282	-66826.889	16.974	0.255689642	3.34	3.348		
35	EC4	108356.529	-66826.889	16.974	0.255689642	3.34	3.348		
36	BC5	108362.777	-66826.889	16.974	0.255689642	3.34	3.348		
37	NO22	108373.105	-66826.889	16.974	0.255689642	3.34	3.348		
38	MC5	108386.657	-66826.889	16.974	0.255689642	3.34	3.348		
39	NO23	108391.901	-66826.889	16.974	0.255689642	3.34	3.348		
40	EC5	108410.49	-66826.889	16.974	0.255689642	3.34	3.348		
41	NO24	108410.667	-66826.889	16.974	0.255689642	3.34	3.348		

ダイアログボックス「メインメニュー」の構成要素：

- データ読込 | 結線/削除命令記号 | レイヤ名及びレイヤ色 | 文字の大きさ | 文字変換 | 標高値の...
- CXYデータ読込
  - データに方向角あり
  - データに方向角なし
  - CXYデータ読込 (ボタン)
  - CXYシート削除 (ボタン)
  - 注意: シート名[CXY]は変えないでください。
- 方向角の算出方法
  - ①道路一般(測点の追番号が起点から終点)
  - ②河川一般(測点の追番号が下流から上流)
  - ③手入力(測点追番号でない場合)
  - 方向角算出 (ボタン)
  - 算出方法変更 (ボタン)
- ODNデータ読込
  - ODNシート削除 (ボタン)
  - 注意: シート名[ODN]は変えないでください。
- スケール
  - 縦スケール: 1 / 100
  - 横スケール: 1 / 100
  - ※任意の入力は、任意を選択し入力してください。
  - 初期値設定 (ボタン)
- 処理開始 (ボタン) | データシートを確認する (ボタン) | 終了 (ボタン)

次に、方向角の算出方法を選択します。  
算出方法は3つあります。

① 道路一般

中心線進行方向に対しての左右です。道路センターなどがこれにあたります。

② 河川一般

河川横断など、左岸・右岸で左右を決める場合です。道路センターとは左右が逆になります。

③ 手入力

中心線計算書が不要な災害現場や、メッシュ横断など一つの測点から多方向に観測したデータを処理する場合に使用します。

算出方法が決まれば、「方向角算出」ボタンを押して下さい。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	測点名	X座標	Y座標	単距離	センター地盤高	杭高			
2	NO0	107949.229	-66852.833	0	0.275625304	3.41	3.416		
3	NO1	107968.475	-66847.39	20	0.275625304	3.33	3.342		
4	NO2	107987.72	-66841.947	20	0.275625304	3.3	3.308		
5	NO3	108006.965	-66836.504	20	0.275625304	3.31	3.313		
6	BC1	108014.694	-66834.318	8.033	0.275625304	3.3	3.312		
7	NO4	108026.226	-66831.119	11.967	0.265652493	3.36	3.364		
8	MC1	108042.052	-66828.928	16.934	0.250000000	3.34	3.348		
9	NO5	108045.567	-66828.928	16.934	0.250000000	3.34	3.348		
10	NO6	108064.991	-66828.928	16.934	0.250000000	3.34	3.348		
11	EC1	108069.576	-66828.928	16.934	0.250000000	3.34	3.348		
12	NO7	108084.469	-66828.928	16.934	0.250000000	3.34	3.348		
13	NO8	108103.95	-66828.928	16.934	0.250000000	3.34	3.348		
14	NO9	108123.43	-66828.928	16.934	0.250000000	3.34	3.348		
15	NO10	108142.911	-66828.928	16.934	0.250000000	3.34	3.348		
16	NO11	108162.392	-66828.928	16.934	0.250000000	3.34	3.348		
17	BC2	108177.21	-66828.928	16.934	0.250000000	3.34	3.348		
18	NO12	108181.869	-66828.928	16.934	0.250000000	3.34	3.348		
19	NO13	108201.256	-66828.928	16.934	0.250000000	3.34	3.348		
20	MC2	108217.316	-66828.928	16.934	0.250000000	3.34	3.348		
21	NO14	108220.505	-66828.928	16.934	0.250000000	3.34	3.348		
22	NO15	108239.603	-66828.928	16.934	0.250000000	3.34	3.348		
23	EC2	108256.78	-66828.928	16.934	0.250000000	3.34	3.348		
24	NO16	108258.536	-66828.928	16.934	0.250000000	3.34	3.348		
25	BC3	108259.229	-66828.928	16.934	0.250000000	3.34	3.348		
26	NO17	108277.51	-66828.928	16.934	0.250000000	3.34	3.348		
27	MC3	108283.122	-66828.928	16.934	0.250000000	3.34	3.348		
28	NO18	108296.709	-66828.928	16.934	0.250000000	3.34	3.348		
29	EC3	108307.358	-66828.928	16.934	0.250000000	3.34	3.348		
30	BC4	108308.592	-66828.928	16.934	0.250000000	3.34	3.348		
31	NO19	108316.073	-66828.928	16.934	0.250000000	3.34	3.348		
32	MC4	108332.743	-66828.928	16.934	0.250000000	3.34	3.348		
33	NO20	108335.296	-66828.928	16.934	0.250000000	3.34	3.348		
34	NO21	108354.282	-66828.928	16.934	0.250000000	3.34	3.348		
35	EC4	108356.529	-66828.928	16.934	0.250000000	3.34	3.348		
36	BC5	108362.777	-66828.928	16.934	0.250000000	3.34	3.348		
37	NO22	108373.105	-66828.928	16.934	0.250000000	3.34	3.348		
38	MC5	108386.657	-66828.928	16.934	0.250000000	3.34	3.348		
39	NO23	108391.901	-66828.928	16.934	0.250000000	3.34	3.348		
40	EC5	108410.49	-66828.928	16.934	0.250000000	3.34	3.348		
41	NO24	108410.667	-66828.928	16.934	0.250000000	3.34	3.348		

メインメニュー

データ読込 | 結線/削除命令記号 | レイヤ名及びレイヤ色 | 文字の大きさ | 文字変換 | 標高値の小さい

CXYデータ読込

データに方向角あり

データに方向角なし

CXYデータ読込

CXYシート削除

注意  
シート名[CXY]は変えないでください。

方向角の算出方法

①  ①道路一般(測点の追番号が起点から終点)

②河川一般(測点の追番号が下流から上流)

③手入力(測点が追番号でない場合)

方向角算出

算出方法変更

ODNデータ読込

ODNシート削除

注意  
シート名[ODN]は変えないでください。

スケール

縦スケール: 1 / 100 横スケール: 1 / 100

※任意の入力は、任意を選択し入力してください。

初期値設定

処理開始 データシートを確認する 終了

バックグラウンドにあるシートに方向角が追加されます。単位はラジアンです。

ファイル(E) 編集(E) 表示(V) 挿入(I) 書式(O) ツール(I) データ(D) ウィンドウ(W) ヘルプ(H) Adobe PDF

測点名

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	測点名	X座標	Y座標	単距離	方向角	センター地盤高	杭高		
2	NO0	107949.229	-66852.833	0	0.2756143	0.275625304	3.41	3.416	
3	NO1	107968.475	-66847.39	20	0.27562798	0.275625304	3.33	3.342	
4	NO2	107987.72	-66841.947	20	0.27562798	0.275625304	3.3	3.308	
5	NO3	108006.965	-66836.504	20	0.27563186	0.275625304	3.31	3.313	
6	BC1	108014.694	-66834.318	8.033	0.27059797	0.275625304	3.3	3.312	
7	NO4	108026.226	-66831.119	11.967	0.25881605	0.265652493	3.36	3.364	
8	MC1	108042.052	-66826.088	10.874	0.25000000	0.25000000	0.01	0.010	
9	NO5	108045.567	-66826.088	10.874	0.25000000	0.25000000	0.01	0.010	
10	NO6	108064.991	-66826.088	10.874	0.25000000	0.25000000	0.01	0.010	
11	EC1	108069.576	-66826.088	10.874	0.25000000	0.25000000	0.01	0.010	
12	NO7	108084.469	-66826.088	10.874	0.25000000	0.25000000	0.01	0.010	
13	NO8	108103.95	-66826.088	10.874	0.25000000	0.25000000	0.01	0.010	
14	NO9	108123.43	-66826.088	10.874	0.25000000	0.25000000	0.01	0.010	
15	NO10	108142.911	-66826.088	10.874	0.25000000	0.25000000	0.01	0.010	
16	NO11	108162.392	-66826.088	10.874	0.25000000	0.25000000	0.01	0.010	
17	BC2	108177.21	-66826.088	10.874	0.25000000	0.25000000	0.01	0.010	
18	NO12	108181.869	-66826.088	10.874	0.25000000	0.25000000	0.01	0.010	
19	NO13	108201.256	-66826.088	10.874	0.25000000	0.25000000	0.01	0.010	
20	MC2	108217.316	-66826.088	10.874	0.25000000	0.25000000	0.01	0.010	
21	NO14	108220.505	-66826.088	10.874	0.25000000	0.25000000	0.01	0.010	
22	NO15	108239.603	-66826.088	10.874	0.25000000	0.25000000	0.01	0.010	
23	EC2	108256.78	-66826.088	10.874	0.25000000	0.25000000	0.01	0.010	
24	NO16	108258.536	-66826.088	10.874	0.25000000	0.25000000	0.01	0.010	
25	BC3	108259.229	-66826.088	10.874	0.25000000	0.25000000	0.01	0.010	
26	NO17	108277.51	-66826.088	10.874	0.25000000	0.25000000	0.01	0.010	
27	MC3	108283.122	-66826.088	10.874	0.25000000	0.25000000	0.01	0.010	
28	NO18	108296.709	-66826.088	10.874	0.25000000	0.25000000	0.01	0.010	
29	EC3	108307.358	-66826.088	10.874	0.25000000	0.25000000	0.01	0.010	
30	BC4	108308.592	-66826.088	10.874	0.25000000	0.25000000	0.01	0.010	
31	NO19	108316.073	-66826.088	10.874	0.25000000	0.25000000	0.01	0.010	
32	MC4	108332.743	-66826.088	10.874	0.25000000	0.25000000	0.01	0.010	
33	NO20	108335.296	-66826.088	10.874	0.25000000	0.25000000	0.01	0.010	
34	NO21	108354.282	-66826.088	10.874	0.25000000	0.25000000	0.01	0.010	
35	EC4	108356.529	-66826.088	10.874	0.25000000	0.25000000	0.01	0.010	
36	BC5	108362.777	-66826.088	10.874	0.25000000	0.25000000	0.01	0.010	
37	NO22	108373.105	-66826.088	10.874	0.25000000	0.25000000	0.01	0.010	
38	MC5	108386.657	-66826.088	10.874	0.25000000	0.25000000	0.01	0.010	
39	NO23	108391.901	-66826.088	10.874	0.25000000	0.25000000	0.01	0.010	
40	EC5	108410.49	-66826.088	10.874	0.25000000	0.25000000	0.01	0.010	
41	NO24	108410.667	-66826.088	10.874	0.25000000	0.25000000	0.01	0.010	

メインメニュー

データ読込 | 結線/削除命令記号 | レイヤ名及びレイヤ色 | 文字の大きさ | 文字変換 | 標高値の

CXYデータ読込

データに方向角あり

データに方向角なし

CXYシート削除

注意  
シート名[CXY]は変えないでください。

方向角の算出方法

①道路一般(測点の追番号が起点から終点)

②河川一般(測点の追番号が下流から上流)

③手入力(測点が追番号でない場合)

方向角算出

算出方法変更

ODNデータ読込

ODNシート削除

注意  
シート名[ODN]は変えないでください。

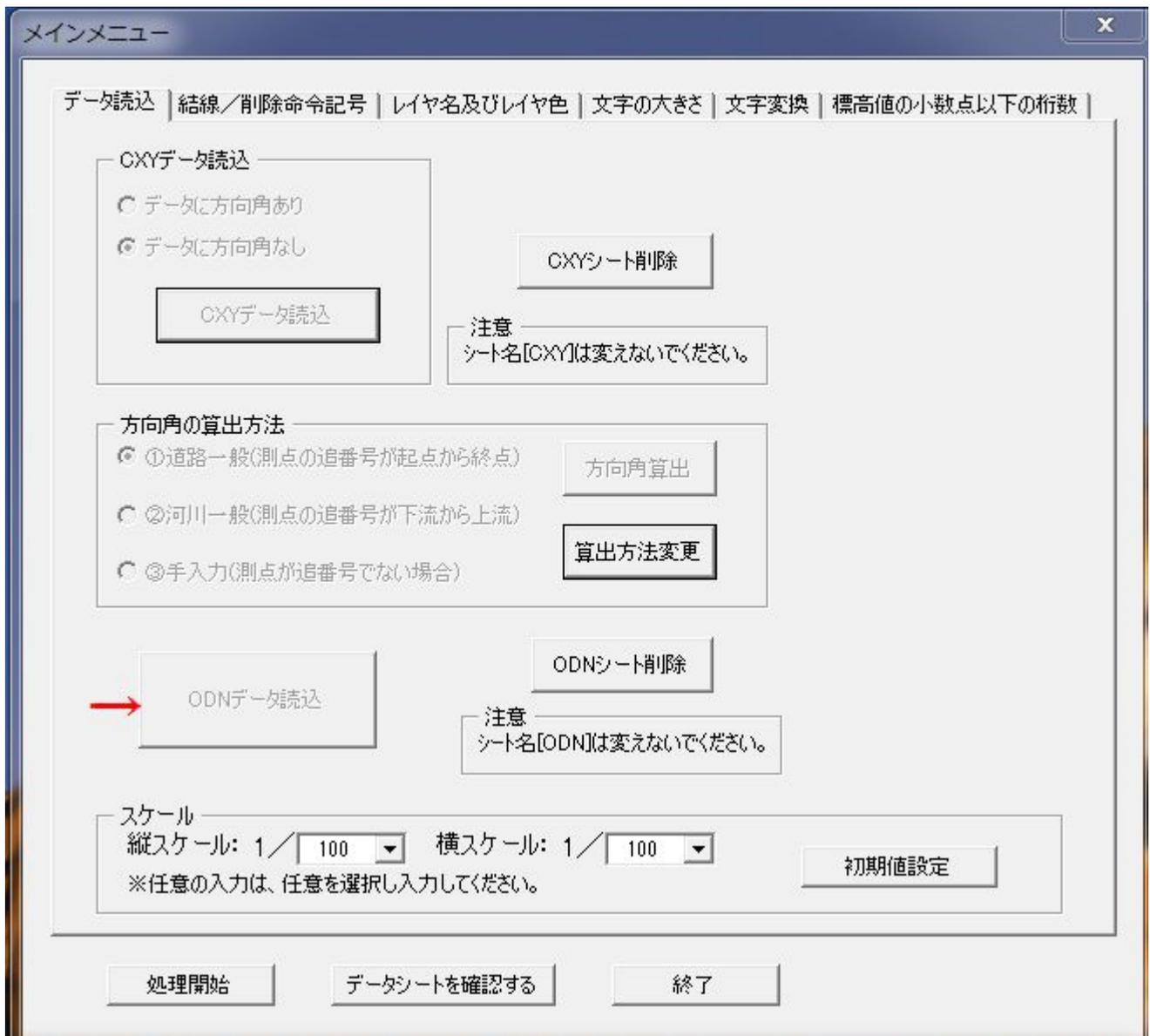
スケール  
縦スケール: 1 / 100 横スケール: 1 / 100

※任意の入力は、任意を選択し入力してください。

初期値設定

処理開始 データシートを確認する 終了

次に、「ODN データ読込」ボタンを押して、横断観測データを読み込みます。



バックグラウンドに横断観測データが現れます。

このとき、下図のように「memoの修正」が出たら、データ内に削除記号「X」が存在し、その記載規則にそっていないデータがあることを示しています。

単に間違いであれば、「X」のみに変更して「OK」を押して下さい。そのデータは無視されます。

そのまま残したい場合は「OK」を押して下さい。

The screenshot shows a Microsoft Excel window with a data table and a 'memo修正' (Memo Correction) dialog box. The dialog box contains the following text:

memo修正

ODNの400行目のmemoが  
削除記号Xの場合は最左に移動してOKを選択してください。  
削除記号でない場合はキャンセルを選択してください。(削除記号Xが左から2番目以降時はデータは削除されません。)

AISX

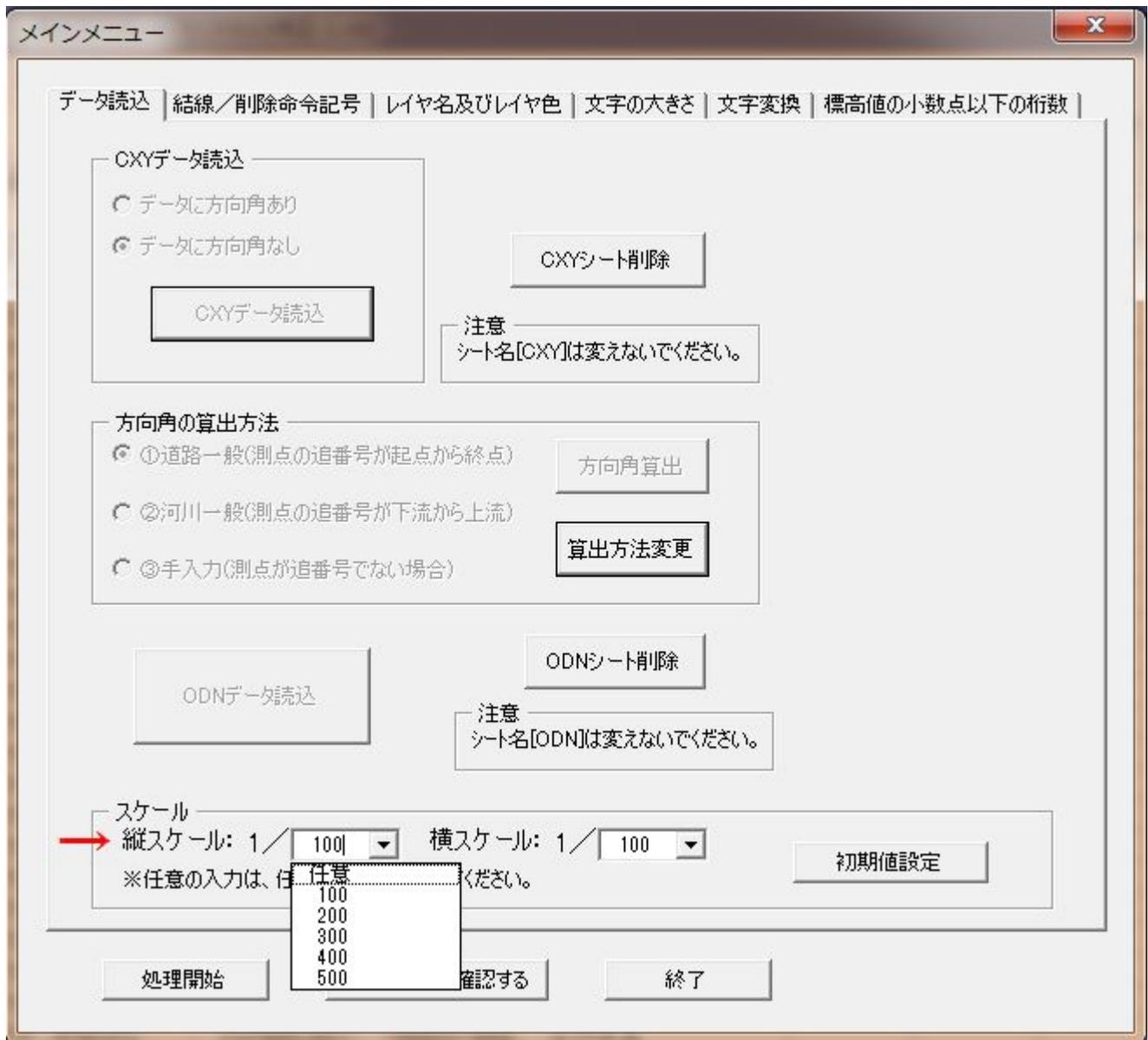
OK  
キャンセル

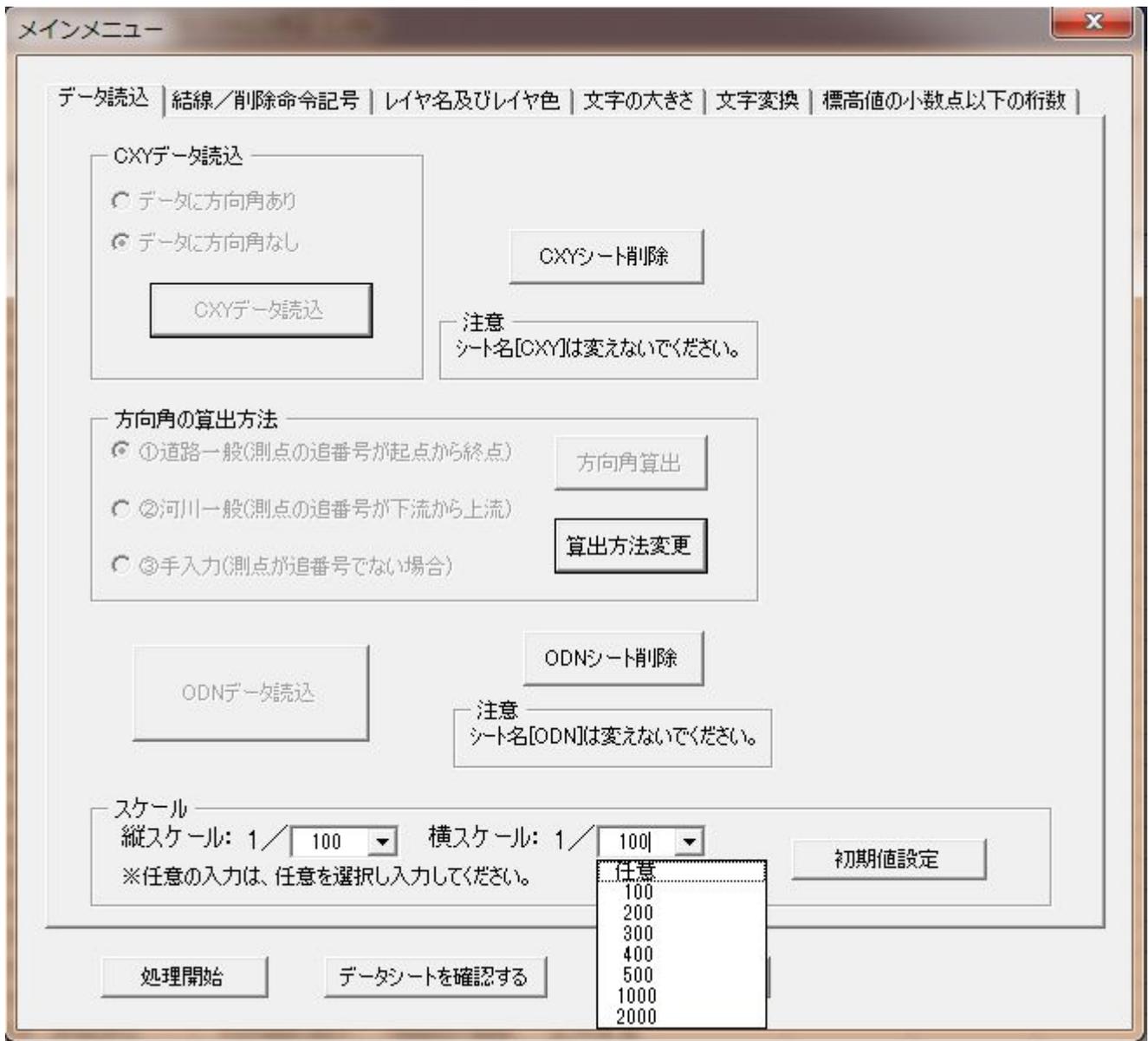
The background Excel window shows a table with columns A, B, and C. The data is as follows:

	A	B	C
379	378	E30	
380	379	E30	
381	380	E30	
382	381	E30	
383	382	E30	
384	383	E30	
385	384	E30	
386	385	E30	
387	386	E30	
388	387	E30	
389	388	E30	
390	389	E30	
391	390	E30	
392	391	E30	
393	392	E30	
394	393	E30	
395	394	E30	
396	395	E30	
397	396	E30	
398	397	E30	
399	398	E30	
400	399	E30	
401	400	E30	
402	401	E30	
403	402	E30	
404	403	E30TP	オNO11C
405	404	E30TP	オNO11C
406	405	E30TP	オNO11C
407	406	E30TP	オNO11C
408	407	E30TP	オBC2C
409	408	E30TP	オBC2C
410	409	E30TP	オBC2C

次にスケールを選択します。

デフォルト値は縦横共に 1/100 です。  
変更する場合は、プルダウンを押して変更して下さい。  
※ 文字の大きさには影響しません。  
スケールが決まったら、「処理開始」ボタンを押します。





処理開始を押すと、しばらくして下図のダイアログボックスが現れます。

横断 SIMA データに関する設定です。

「現場名の入力」は SIMA のヘッダに書き込まれる名称です。任意の名称を入力して下さい。

「変化点の点名をどうしますか？」は、SIMA 横断データ内の変化点に付加する文字列です。

これは、横断図の編集を DXF データを CAD 上で編集するのではなく、任意測量システムで編集する場合、構造記号を指定するときの参考にするための文字列となります。

① 観測ノートを記載する。

電子野帳の備考欄に記載された文字列のみ記載する場合。

例： ACSAE

② 変換文字(地目構造)を記載する。

電子野帳の備考欄に記載された文字列を規則に従って変換された文字列を記載する場合。

例:コンクリート始まりアスファルト終わり

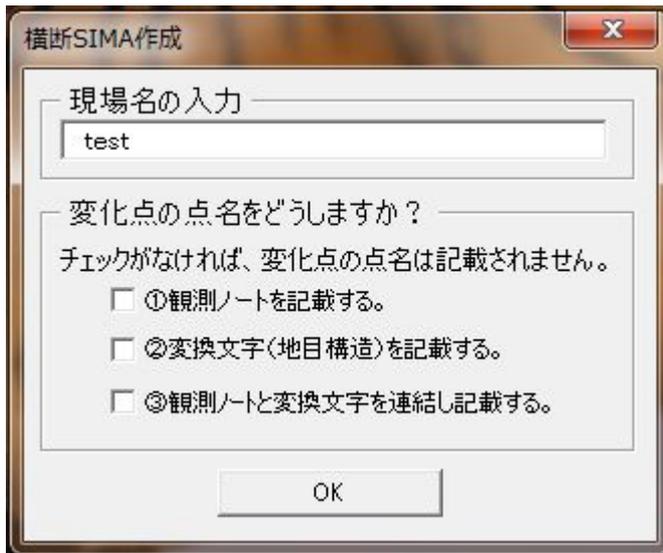
③ 観測ノートと変換文字を連結し記載する。

①と②を結合した文字列を記載する場合。

例: ACSAE コンクリート始まりアスファルト終わり

チェックを入れなければ、何も記載されません。

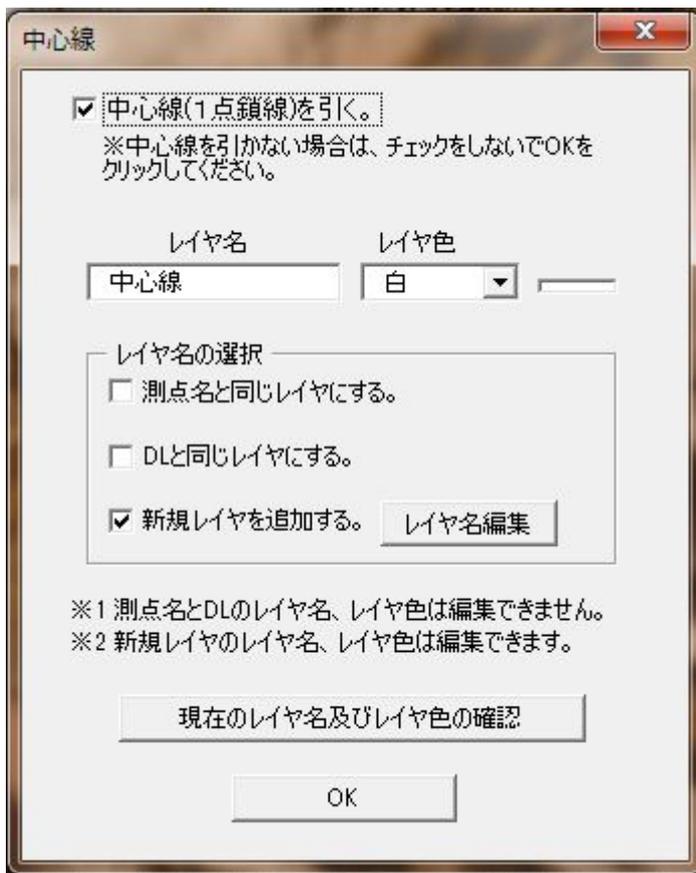
どれを指定しても SIMA データ上は問題ありませんが、これを参照して自動処理をするような測量システムを使う場合、は注意が必要です。各々検証願います。



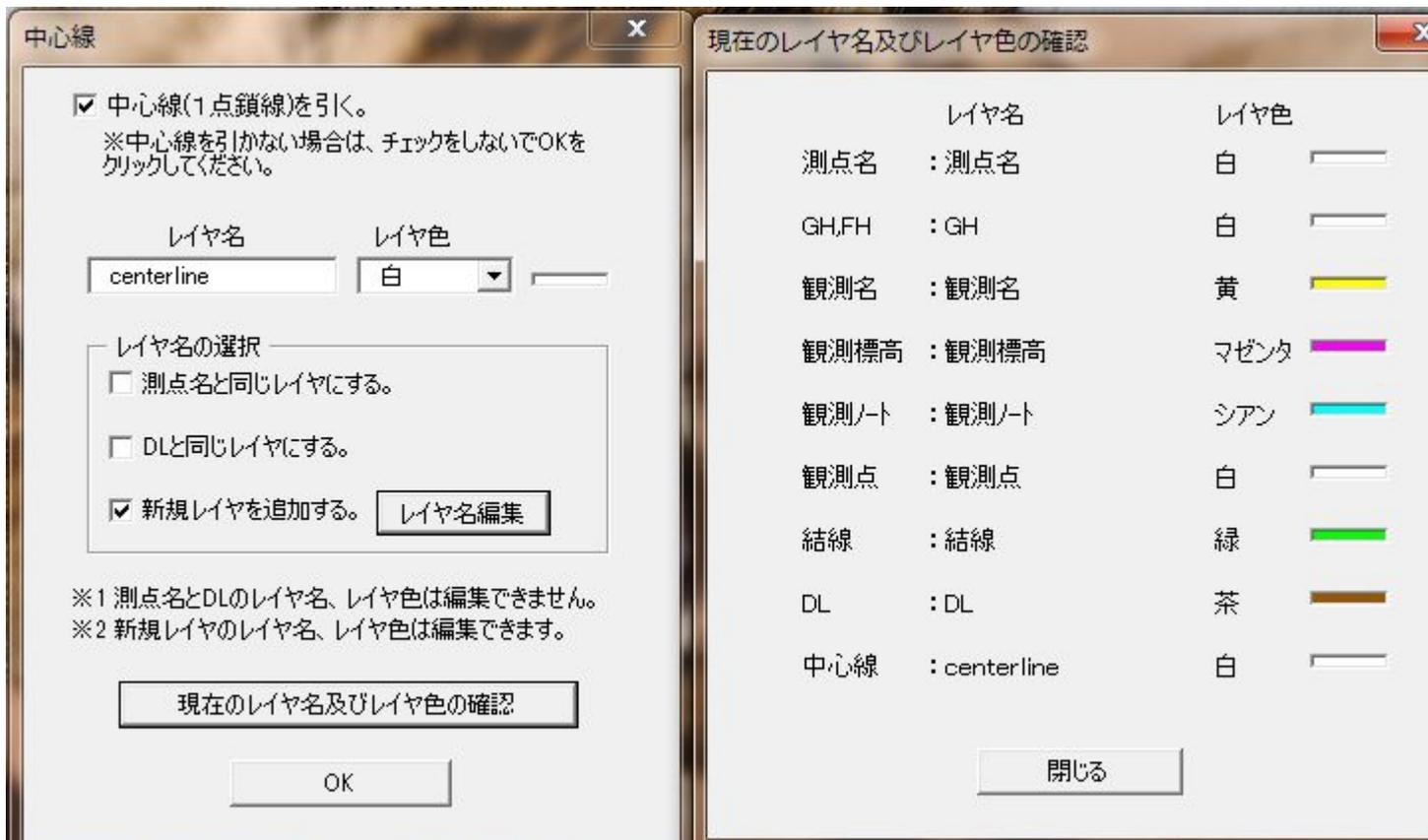
次に、下図のダイアログボックスが現れます。

これは DXF データに関わる設定です。

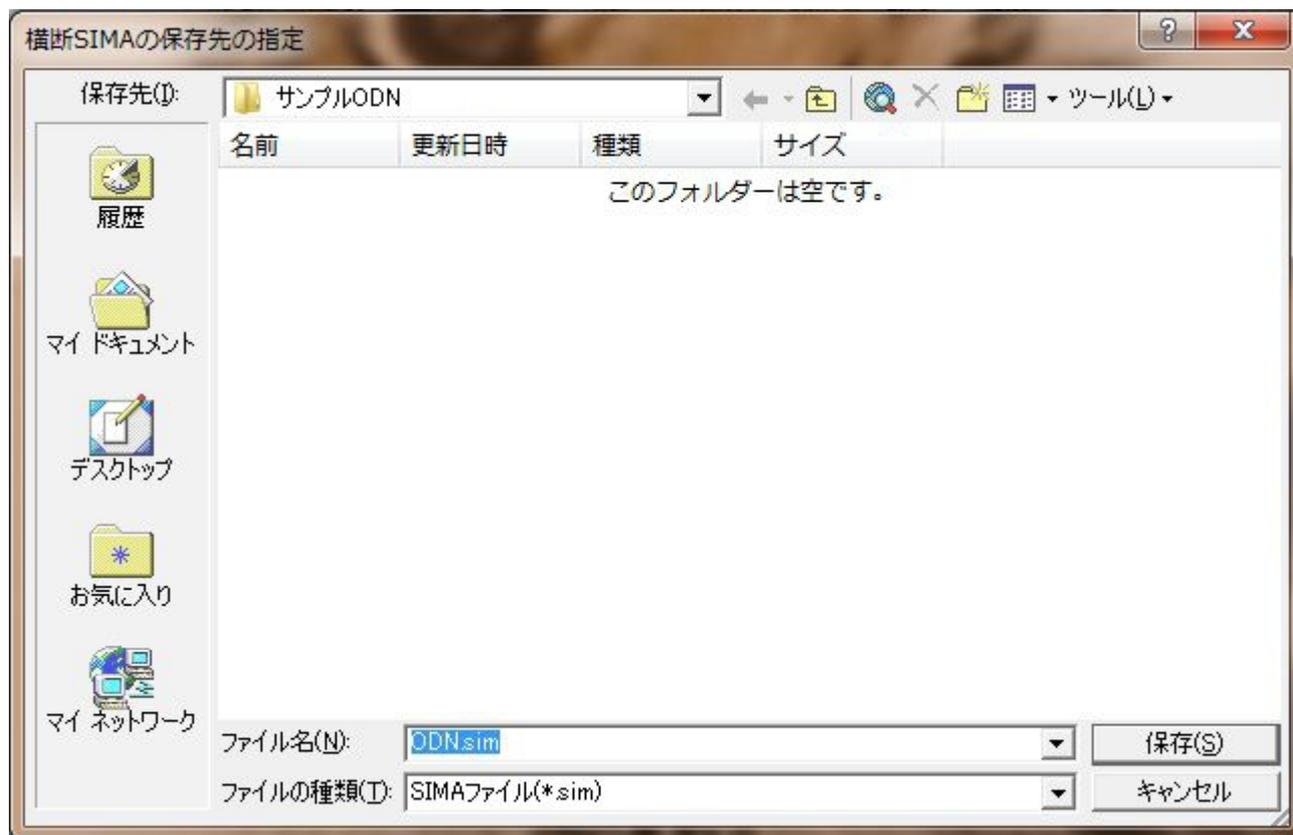
中心線を引くか引かないか、と、レイヤに関する設定をここで行います。



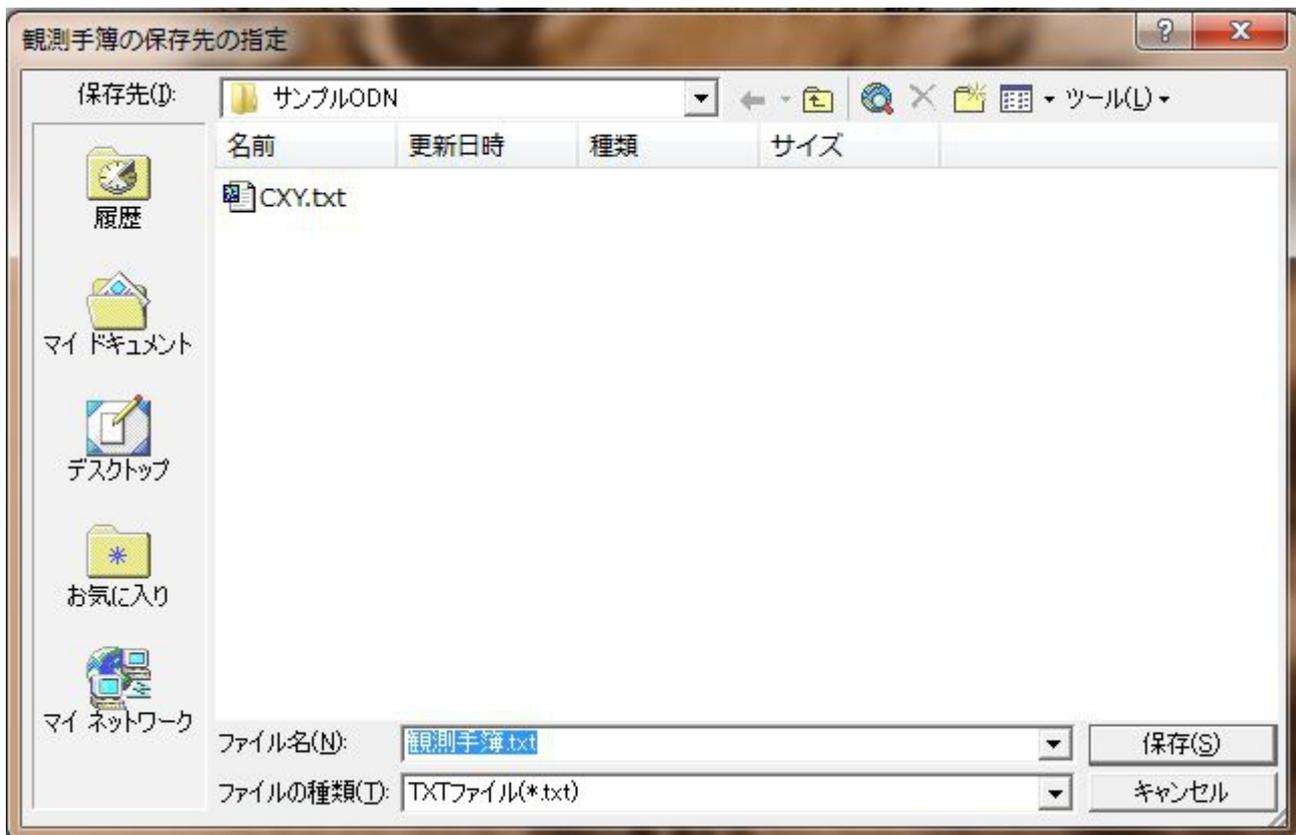
「レイヤ名編集」ボタンを押すと、下図のように現在設定されているレイヤ情報が表示されますので、参照してください。



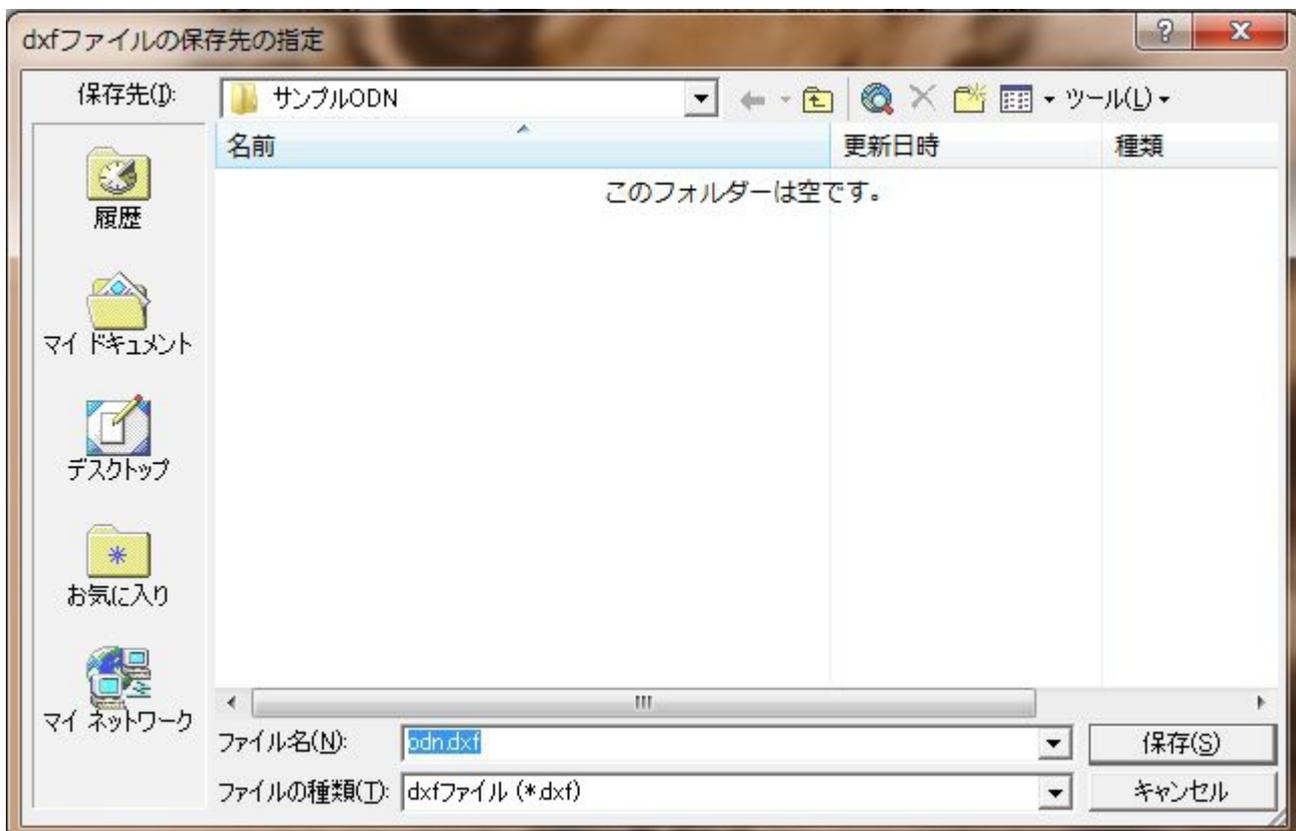
「OK」を押すと、まず横断 SIMA データを保存する画面が出ます。任意のファイル名で保存して下さい。



次に、観測手簿を保存する画面が出ます。任意のファイル名で保存して下さい。  
※ 観測手簿は、テキストデータです。観測手簿の体裁は取られていますので、任意のワープロソフトで編集してください。



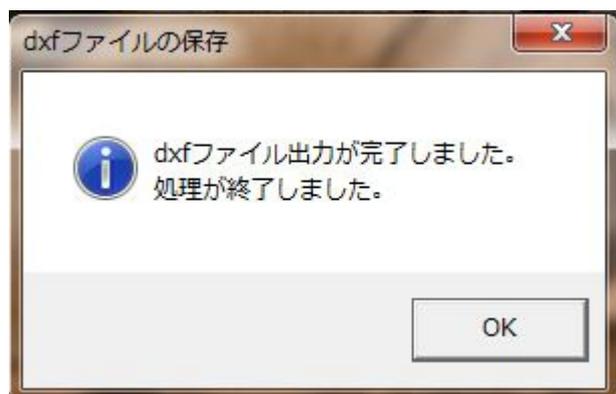
最後に DXF データの出力です。これも任意のファイル名を入力して保存してください。



解析処理が終わりますと下記のダイアログボックスが出ますので、「OK」を押して終了してく

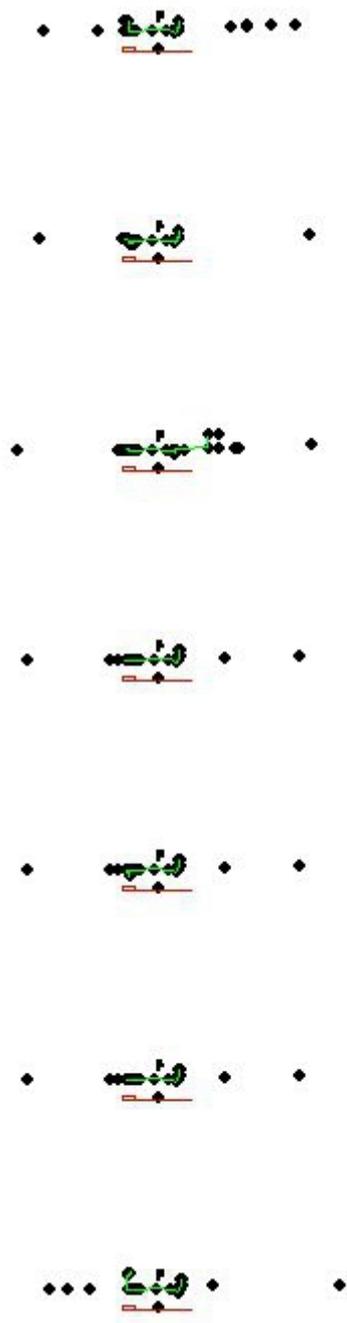
ださい。

※終了時に、各々設定値を自動保存しますので、若干タイムラグが生じます。



### 参考資料

DXF データを展開すると、横断データは下図のように縦一列に順番に並んでいます。データの並び方は CXY の中心点の順位に従っています。

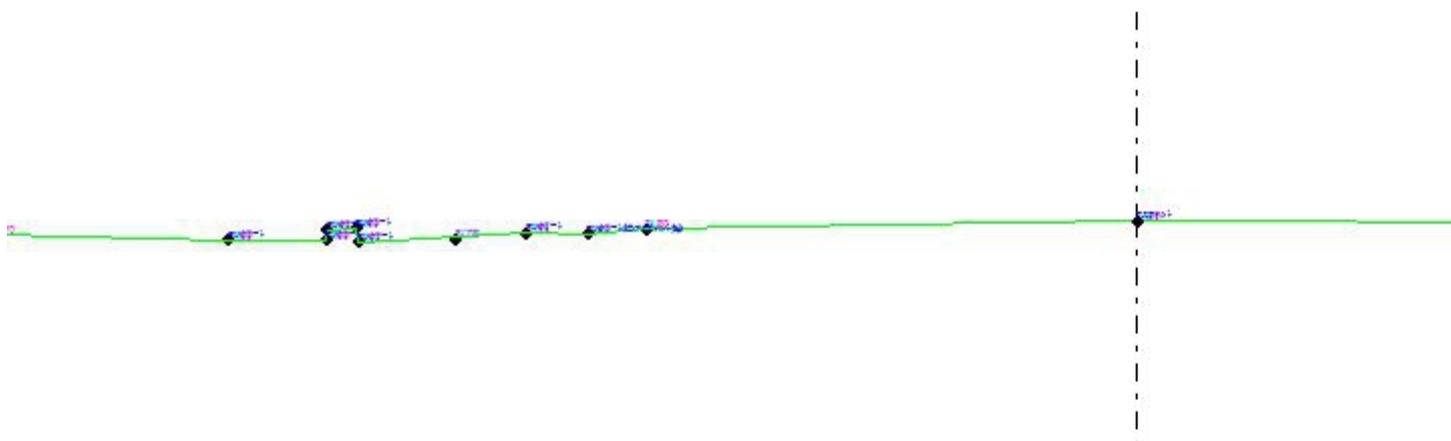


デフォルトの文字の大きさでは、下図のように表記されます。

EC5

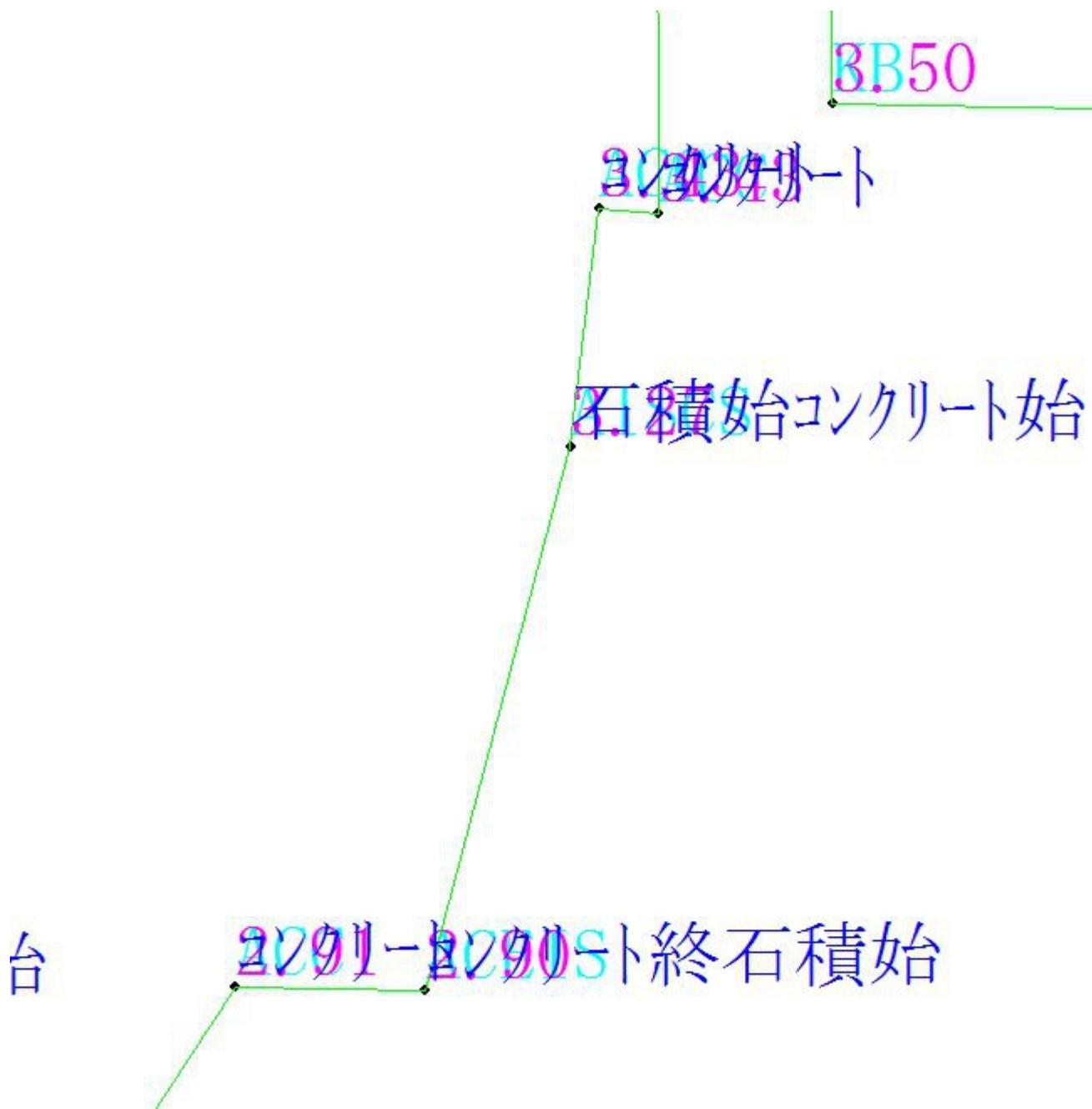
GH=2.96

FH=

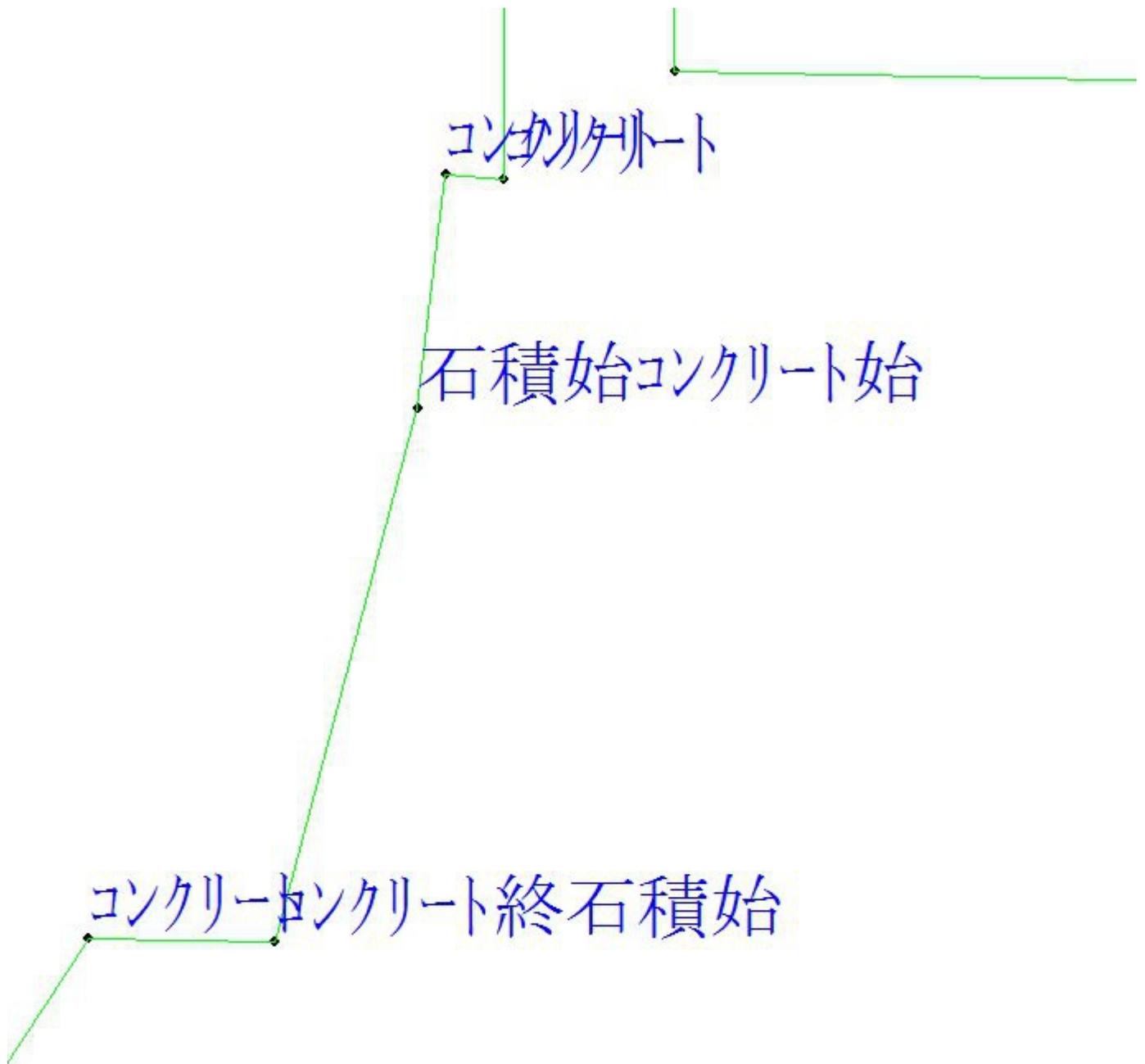


DL=0.00

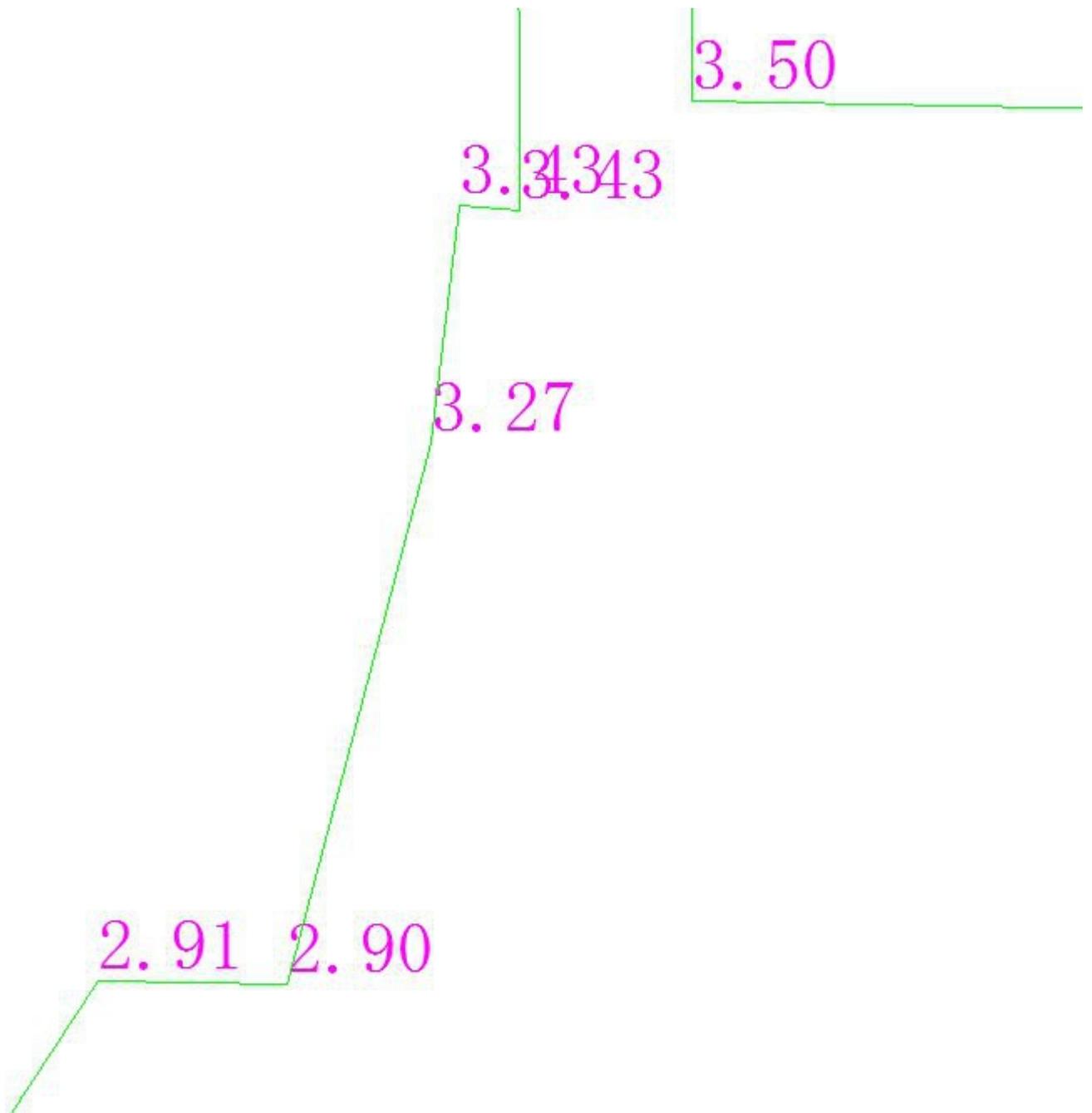
下図は備考欄・変換した文字・標高値をすべて表示した状態。



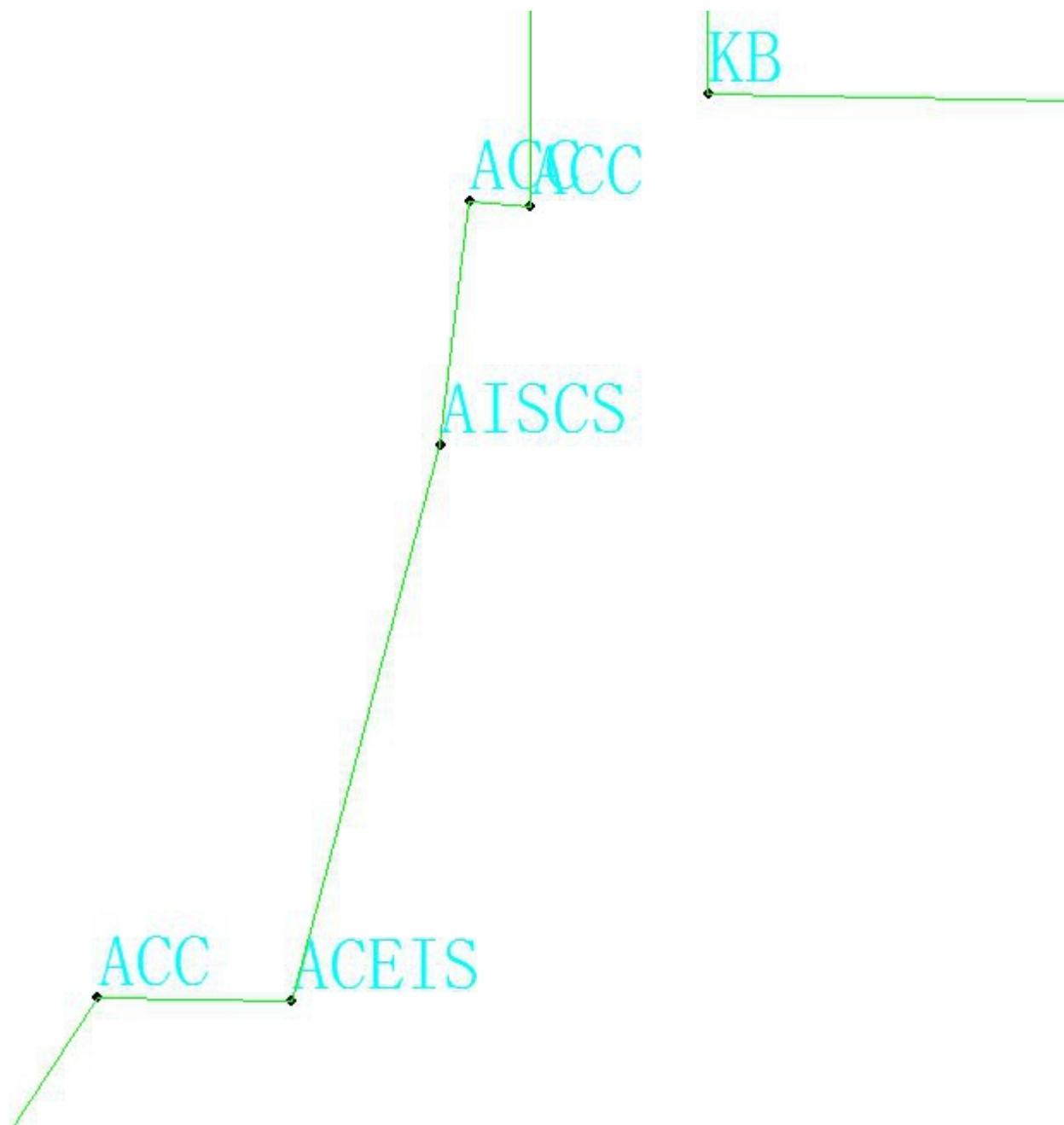
下図は、変換した文字列のみ表示した状態。これを見れば、どこの部分がどういった構造なのか一目瞭然となります。



下図は、標高値のみ表示した状態。設計時や施工管理時には、これを見れば観測点の標高が判ります。一々計測する手間が省けます。



本システムに慣れてくれば、変換した文字より下図のように、記録した文字を表示するほうが、見やすいと思います。



観測手簿のテキストは、下図のような体裁となっています。  
そのまま印刷すると、測点ごとには分割されません。連続したものとなってしまいますので、ワープロソフトで一旦読み込んで体裁を整えて下さい。

※ 観測年月日観測データからは取得していませんので、正しい年月日を検索・置換機能を使って記載してください。

※ PD PH はポール横断のことです。

※ 観測 No. は全データの観測順位番号です。

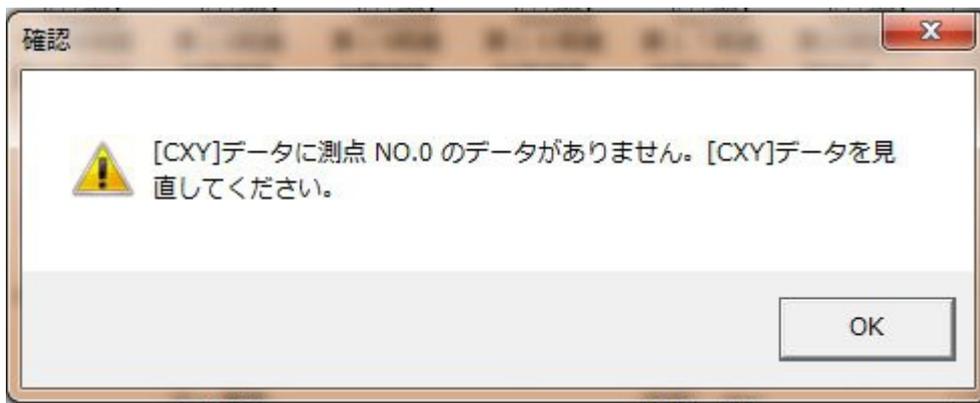
※ 観測順位 は各々測点ごとの観測順位です。ただし、単独点として観測したデータには番号が割り振られません。

ファイル(F) 編集(E) 検索(S) ウィンドウ(W) マクロ(M) その他(O)									
[Icons]									
0 10 20 30 40 50 60 70 80									
5	右	5.493			3.341	コンクリート始		5	ACS↓
4	右	5.699			2.807			4	APU↓
3	右	5.904			3.337	コンクリート終		3	ACE↓
2	右	5.981			3.333	コンクリート		2	ACC↓
1	右	5.996			4.782	コンクリート始		1	ACS↓
1663	右	6.004			4.780				KB↓
1661	右	6.104			3.700↓				
1662	右	6.104			4.780				KB↓
1660	右	16.712			3.700↓				
↓									
↓									
↓									
横断測量観測手簿↓									
↓									
記録電子野帳: SOKKIA SET3X SDformat↓									
観測年月日↓									
測点名	センターX座標	センターY座標			単距離	杭天高		地盤高↓	
N01	107968.475	-66847.390			20.000	3.330		0.276↓	
↓									
観測No.	左右	距離	PD	PH	地盤高	地目構造		観測順位	現地観測
38	左	2.931			3.285			15	AL↓
39	左	3.038			3.274	アスファルト終コンクリート始		16	AAECS↓
40	左	3.524			3.361	コンクリート		17	ACC↓
41	左	3.556			3.431	コンクリート		18	ACC↓
42	左	3.700			3.432	コンクリート		19	ACC↓
43	左	3.725			3.282	コンクリート		20	ACC↓
44	左	3.852			3.283	コンクリート終アスファルト始		21	ACEAS↓
1993	左	4.499			3.300				N01L↓
45	左	5.381			3.308	アスファルト終コンクリート始		22	AAECS↓
46	左	5.525			3.309	コンクリート		23	ACC↓
47	左	5.541			3.582	コンクリート		24	ACC↓
48	左	5.642			3.575	コンクリート		25	ACC↓
49	左	5.650			3.516	コンクリート終		26	ACE↓
50	左	6.105			3.484	コンクリート始		27	ACS↓
51	左	6.112			3.578	コンクリート		28	ACC↓
52	左	6.239			3.581	コンクリート		29	ACC↓
53	左	6.241			3.377	コンクリート		30	ACC↓
54	左	6.227			3.377	コンクリート		31	ACC↓

エラーが出たときは。

下図のようなエラーメッセージが出る場合、観測データ内に中心点測点名と観測データ測点名が一致していないことを表します。

まず、「OK」ボタンを押して下さい。



下図のように、中心点のワークシートが開きます。

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	測点名	X座標	Y座標	単距離	方向角	センター地盤高	杭高	
2	NO0	107949.229	-66852.833	0	0.27561437	0.275625304	3.41	3.416
3	NO1	107968.475	-66847.39	20	0.27562798	0.275625304	3.33	3.342
4	NO2	107987.72	-66841.947	20	0.27562798	0.275625304	3.3	3.308
5	NO3	108006.965	-66836.504	20	0.27563186	0.275625304	3.31	3.313
6	BC1	108014.694	-66834.318	8.033	0.27059797	0.275625304	3.3	3.312
7	NO4	108026.226	-66831.119	11.967	0.25881605	0.265652493	3.36	3.364
8	MC1	108042.052	-66826.929	16.371	0.25066042	0.252009642	3.34	3.348
9	NO5	108045.567	-66826.029	3.629	0.24066160	0.248985859	3.43	3.435
10	NO6	108064.991	-66821.262	20	0.23030035	0.232319177	3.3	3.309
11	EC1	108069.576	-66820.187	4.71	0.22840183	0.228393931	3.25	3.26
12	NO7	108084.469	-66816.725	15.29	0.22837659	0.228393931	3.26	3.266
13	NO8	108103.95	-66812.197	20	0.22838791	0.228393931	3.2	3.206
14	NO9	108123.43	-66807.669	20	0.22842529	0.228393931	3.25	3.26
15	NO10	108142.911	-66803.14	20	0.22837659	0.228393931	3.19	3.196
16	NO11	108162.392	-66798.612	20	0.22842964	0.228393931	3.29	3.295
17	BC2	108177.21	-66795.167	15.214	0.23144954	0.228393931	3.28	3.281
18	NO12	108181.869	-66794.069	4.787	0.24809535	0.234775873	3.41	3.409
19	NO13	108201.256	-66789.158	20	0.27255828	0.261442516	3.1	3.096
20	MC2	108217.316	-66784.669	16.676	0.28606842	0.283676896	2.93	2.932
21	NO14	108220.505	-66783.731	3.324	0.30144717	0.288109208	2.96	2.963
22	NO15	108239.603	-66777.793	20	0.32684170	0.314775851	2.29	2.294

ワークシートのタブから「ODN」を選択して、横断観測データを開きます。

※下図での下のほうに赤丸で囲んだところ。

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	測点名	X座標	Y座標	単距離	方向角	センター地盤高	杭高	
2	NO0	107949.229	-66852.833	0	0.27561437	0.275625304	3.41	3.416
3	NO1	107968.475	-66847.39	20	0.27562798	0.275625304	3.33	3.342
4	NO2	107987.72	-66841.947	20	0.27562798	0.275625304	3.3	3.308
5	NO3	108006.965	-66836.504	20	0.27563186	0.275625304	3.31	3.313
6	BC1	108014.694	-66834.318	8.033	0.27059797	0.275625304	3.3	3.312
7	NO4	108026.226	-66831.119	11.967	0.25881605	0.265652493	3.36	3.364
8	MC1	108042.052	-66826.929	16.371	0.25066042	0.252009642	3.34	3.348
9	NO5	108045.567	-66826.029	3.629	0.24066160	0.248985859	3.43	3.435
10	NO6	108064.991	-66821.262	20	0.23030035	0.232319177	3.3	3.309
11	EC1	108069.576	-66820.187	4.71	0.22840183	0.228393931	3.25	3.26
12	NO7	108084.469	-66816.725	15.29	0.22837659	0.228393931	3.26	3.266
13	NO8	108103.95	-66812.197	20	0.22838791	0.228393931	3.2	3.206
14	NO9	108123.43	-66807.669	20	0.22842529	0.228393931	3.25	3.26
15	NO10	108142.911	-66803.14	20	0.22837659	0.228393931	3.19	3.196
16	NO11	108162.392	-66798.612	20	0.22842964	0.228393931	3.29	3.295
17	BC2	108177.21	-66795.167	15.214	0.23144954	0.228393931	3.28	3.281
18	NO12	108181.869	-66794.069	4.787	0.24809535	0.234775873	3.41	3.409
19	NO13	108201.256	-66789.158	20	0.27255828	0.261442516	3.1	3.096
20	MC2	108217.316	-66784.669	16.676	0.28606842	0.283676896	2.93	2.932
21	NO14	108220.505	-66783.731	3.324	0.30144717	0.288109208	2.96	2.963
22	NO15	108239.603	-66777.793	20	0.32684170	0.314775851	2.29	2.294
23	EC2	108256.78	-66771.97	18.138	0.33890532	0.338959909	2.84	2.85
24	NO16	108258.536	-66771.351	1.862	0.33982088	0.338959909	2.82	2.832
25	BC3	108259.229	-66771.106	0.735	0.32078202	0.338959909	2.82	2.824
26	NO17	108277.51	-66765.032	19.265	0.29707086	0.30261081	2.87	2.877
27	MC3	108283.122	-66763.314	5.869	0.27823161	0.291536744	2.87	2.877
28	NO18	108296.709	-66759.433	14.131	0.25447888	0.264874949	2.85	2.861
29	EC3	108307.358	-66756.663	11.004	0.24383428	0.244113579	2.88	2.89
30	BC4	108308.592	-66756.356	1.272	0.25185475	0.244113579	2.88	2.889
31	NO19	108316.073	-66754.431	7.725	0.27686502	0.2595627	2.99	2.993
32	MC4	108332.743	-66749.694	17.33	0.29687417	0.294223533	2.85	2.862
33	NO20	108335.296	-66748.913	2.67	0.31958424	0.299562689	2.85	2.857
34	NO21	108354.282	-66742.63	20	0.34203686	0.339562727	2.9	2.905
35	EC4	108356.529	-66741.83	2.385	0.34424009	0.344333536	2.91	2.916
36	BC5	108362.777	-66739.59	6.637	0.34554872	0.344333536	2.93	2.941
37	NO22	108373.105	-66735.872	10.977	0.34818433	0.346669174	2.93	2.933
38	MC5	108386.657	-66730.953	14.417	0.35030127	0.349736493	2.94	2.947
39	NO23	108391.901	-66729.037	5.584	0.35305770	0.350924481	2.95	2.958
40	EC5	108410.49	-66722.187	19.81	0.35691194	0.355139451	2.96	2.965
41	NO24	108410.667	-66722.121	0.19	0.35488991	0.355139451	2.96	2.965
42	BC6	108411.374	-66721.859	0.753	0.35213589	0.355139451	2.96	2.966
43	NO25	108429.439	-66715.221	19.247	0.34802526	0.349124901	2.96	2.967
44	MC6	108435.47	-66713.033	6.416	0.34498486	0.347120002	2.96	2.963
45	NO26	108442.254	-66709.730	13.854	0.34104694	0.342974025	2.96	2.965

メインメニューを表示するボタン COPY/ODN

横断観測データが出てきます。

すると、赤丸で囲んだところの測点名が、本来「オ NO0C」でなければならないところ、「オ NO.0C」と、NOと0の間に「.」が入っています。

これを「オ NO0C」と、正しい測点名に修正します。

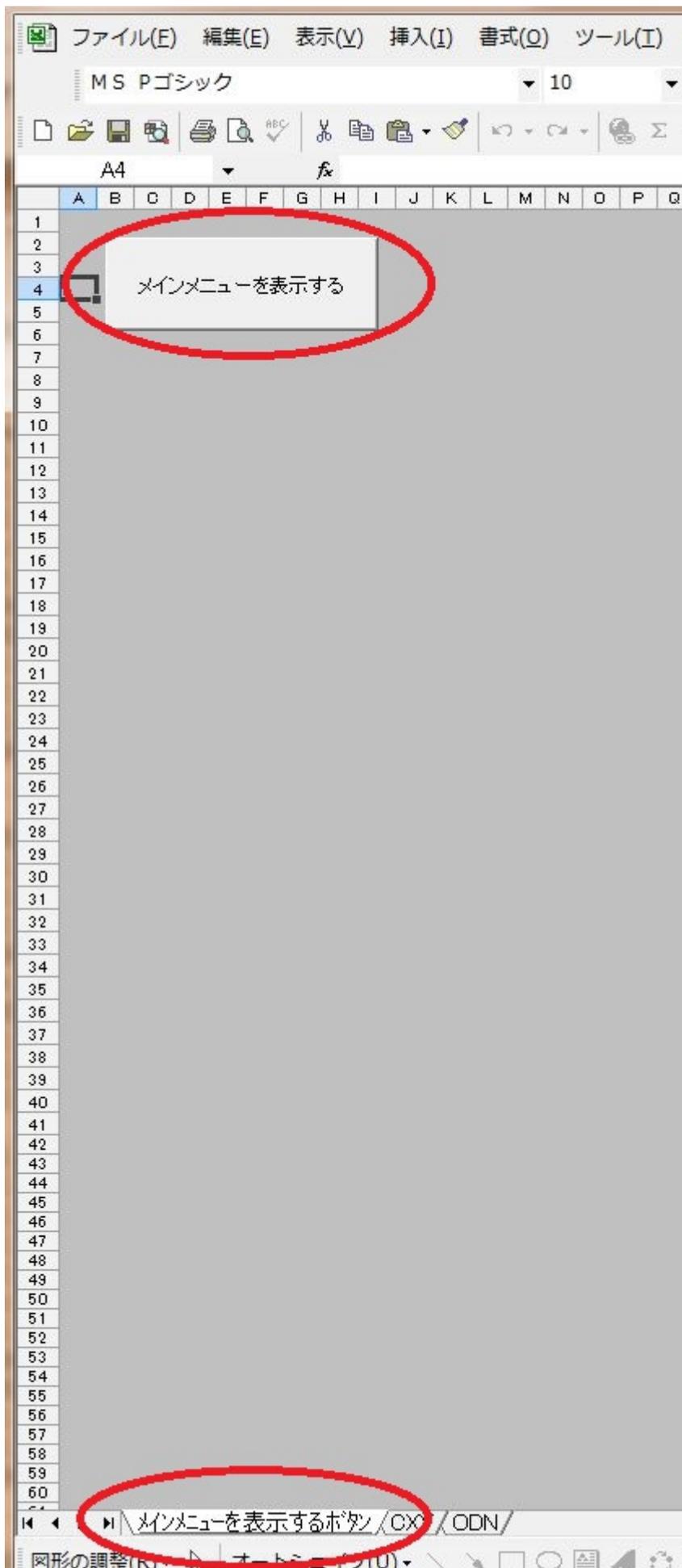
※ CXY の中心点データには「NO.0」という測点はありませんのでエラーが出ます。

測点名については厳密に照査しています。NO0とNO.0は別の測点として認識します。

※ この厳密さを利用して、同一測点で二重断面を作成するなどの応用も効きます。

	A	B	C	D	E	F	G
1	No.	ヘッダ	測点名(仮)	X座標	Y座標	地盤高	memo
2	1	E30TP	オNO.0C	107947.738	-66847.025	4.782	ACS
3	2	E30TP	オNO0C	107947.718	-66847.046	3.333	ACC
4	3	E30TP	オNO0C	107947.748	-66847.118	3.337	ACE
5	4	E30TP	オNO0C	107947.803	-66847.315	2.807	APU
6	5	E30TP	オNO0C	107947.852	-66847.515	3.341	ACS
7	6	E30TP	オNO0C	107947.727	-66847.648	3.343	ACEAS
8	7	E30TP	オNO0C	107948.208	-66849.3	3.36	AAECS
9	8	E30TP	オNO0C	107948.229	-66849.319	3.493	ACC
10	9	E30TP	オNO0C	107948.258	-66849.446	3.493	ACC
11	10	E30TP	オNO0C	107948.272	-66849.48	3.336	ACC
12	11	E30TP	オNO0C	107948.379	-66849.964	3.352	ACEAS
13	12	E30TP	オNO0C	107948.411	-66850.088	3.366	AL
14	13	E30TP	オNO0C	107950.11	-66855.786	3.347	AL
15	14	E30TP	オNO0C	107950.163	-66855.878	3.339	AAECS
16	15	E30TP	オNO0C	107950.331	-66856.329	3.297	ACC
17	16	E30TP	オNO0C	107950.354	-66856.35	3.454	ACC
18	17	E30TP	オNO0C	107950.389	-66856.475	3.454	ACC
19	18	E30TP	オNO0C	107950.408	-66856.51	3.33	ACEAS
20	19	E30TP	オNO0C	107950.897	-66858.323	3.338	AAA
21	20	E30TP	オNO0C	107951.647	-66861.047	3.383	AAECS
22	21	E30TP	オNO0C	107952.519	-66864.37	3.398	ACC
23	22	E30TP	オNO0C	107952.53	-66864.392	3.384	ACC
24	23	E30TP	オNO0C	107954.982	-66873.983	3.364	BCC
25	24	E30TP	オNO1C	107965.657	-66837.669	3.714	A
26	25	E30TP	オNO1C	107966.487	-66840.546	3.595	ACS
27	26	E30TP	オNO1C	107966.818	-66841.573	3.38	ACC
28	27	E30TP	オNO1C	107966.876	-66841.651	3.377	ACC
29	28	E30TP	オNO1C	107966.88	-66841.663	3.337	ACC
30	29	E30TP	オNO1C	107966.905	-66841.753	3.339	ACC
31	30	E30TP	オNO1C	107967.022	-66841.921	2.887	APU
32	31	E30TP	オNO1C	107967.048	-66842.142	3.339	ACC
33	32	E30TP	オNO1C	107967.064	-66842.175	3.34	ACEAS
34	33	E30TP	オNO1C	107967.48	-66843.695	3.287	AAECS
35	34	E30TP	オNO1C	107967.514	-66843.816	3.283	ACC
36	35	E30TP	オNO1C	107967.563	-66844.024	3.263	ACC
37	36	E30TP	オNO1C	107967.693	-66844.492	3.285	ACEAS
38	37	E30TP	オNO1C	107967.73	-66844.603	3.297	AL
39	38	E30TP	オNO1C	107969.277	-66850.209	3.285	AL
40	39	E30TP	オNO1C	107969.311	-66850.311	3.274	AAECS
41	40	E30TP	オNO1C	107969.462	-66850.773	3.361	ACC
42	41	E30TP	オNO1C	107969.49	-66850.798	3.431	ACC
43	42	E30TP	オNO1C	107969.533	-66850.935	3.432	ACC
44	43	E30TP	オNO1C	107969.535	-66850.961	3.282	ACC
45	44	E30TP	オNO1C	107969.561	-66851.086	3.282	ACEAS

修正が完了したら、ワークシートタブ一番左の「メインメニューを表示するボタン」を選択し、  
下図の画面がでたら「メインメニューを表示する」のボタンを押します。  
メインメニューの初期画面に戻りますので、処理を継続してください。



EOF